消防年報

令和８年版

彦根市消防本部

は　じ　め　に

この消防年報は、彦根市消防本部における令和８年４月１日現在の消防現況と令和７年中の消防業務に関する諸般の事項を中心として統計的に収録したものです。

なお、この年報において、表記の無いものは歴年間（１月１日から１２月３１日）とします。

本書が広く消防関係各位に参考資料として活用され、本市の消防行政についてご理解いただければ幸いに存じます。

令和８年４月

彦根市消防本部

消 防 人 訓

我々消防人は、火災を予防、警戒、鎮圧し、住民の生命、身体および財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害による被害を軽減することにより、安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に邁進するため次のことに努めること。

1　我々消防人は、規律を厳正にすること。

1　我々消防人は、心身を鍛錬すること。

1　我々消防人は、技能を錬磨すること。

1　我々消防人は、互いに助け合うこと。

1　我々消防人は、住民に信頼されること。

彦根市消防本部

【表紙の写真】

【彦根八景】小江戸家並み　夢京橋

彦根城が築城（1603 年）された江戸期の建物・風情を再現した白壁、黒格子、いぶし瓦の街並みが彦根城旧中堀に架かる京橋からまっすぐに城下町通りが広がる。通りの愛称は「夢京橋キャッスルロード」。

お食事処や土産物屋などが立ち並び、観光客で賑わっている。

目　次

１　彦根市の概要 ･･ １
(1)　市章 ･･ １
(2)　彦根市の位置および概要 ･･ １
(3)　昭和 23 年以降の人口（管轄人口） ･･････････････････････････････ ２
(4)　人口・世帯数の推移（過去 10 年間） ･･････････････････････････････ ２
(5)　国指定の文化財（彦根市・犬上郡三町） ･･････････････････････････ ３
２　彦根市消防の沿革 ･･ ５
(1)　彦根市消防本部　歴代消防長 ･･････････････････････････････････ １０
(2)　滋賀県消防協会彦根支部　歴代支部長 ･･････････････････････････ １０
(3)　彦根市消防団　歴代団長 ･･････････････････････････････････････ １０
３　彦根市災害記録（火災を除く。） ･･････････････････････････････････ １１
４　彦根市消防管内要図 ･･ １２
５　消防庁舎の現況 ･･ １３
６　消防の組織 ･･ １４
７　分掌事務 ･･ １５
８　消防予算 ･･ １６
(1)　令和 7 年度予算 ･･ １６
(2)　令和 2 年度以降の消防費の一般会計決算額に対する割合の推移 ･･････ １６
９　消防職員 ･･ １７
(1)　職員配置表 ･･ １７
(2)　年齢別職員数 ･･ １７
(3)　諸手当 ･･ １８
10　消防団 ･･ １９
(1)　団員配置表 ･･ ２０
(2)　年齢別団員数 ･･ ２１

(3)　諸手当 ･･ ２１
11　消防施設等 ･･ ２２
(1)　消防本部・消防署・消防団 ･･ ２２
(2)　消防水利 ･･ ２２
(3)　消防力の整備状況 ･･ ２３
(4)　消防車両等の配置 ･･ ２４
12　危険物施設 ･･ ２５
(1)　数量別 ･･ ２５
(2)　危険物関係届出等受理状況 ･･ ２５
13　建築同意事務 ･･ ２６
14　査察実施状況 ･･ ２７
(1)　査察件数 ･･ ２７
(2)　違反処理件数 ･･ ２７
15　予防関係諸届 ･･ ２８
16　防火対象物 ･･ ２９
17　中高層建築物 ･･ ３０
18　住宅防火 ･･ ３１
(1)　過去 5 年間の住宅用火災警報器設置状況の推移 ･･････････････････････ ３１
(2)　過去 10 年間の住宅火災(共同住宅を含む。)における住宅用火災警報器の設置状況３１
19　民間防火組織 ･･ ３２
(1)　幼年消防クラブ結成状況 ･･ ３２
(2)　彦根防火保安協会 ･･ ３２
20　火災統計 ･･ ３３
(1)　総括表 ･･ ３３
(2)　出火原因別火災発生状況 ･･ ３４
(3)　署所別火災発生状況 ･･ ３５
(4)　地域別火災発生状況 ･･ ３５
(5)　出火時間帯別火災発生状況 ･･････････････････････････････････････ ３６

(6)　出火曜日別火災発生状況 ･･･ ３６
(7)　覚知方法別内訳 ･･･ ３７
(8)　過去 10 年間の火災件数の推移 ･･････････････････････････････････････ ３７
(9)　過去 10 年間の火災損害額の推移 ･･････････････････････････････････ ３７
21　救急業務 ･･･ ３８
(1)　月別救急活動状況 ･･ ３９
(2)　地域別救急活動状況 ･･ ４０
(3)　署所別救急活動状況 ･･ ４１
(4)　過去 5 年間の救急活動状況の推移 ･･････････････････････････････ ４１
(5)　曜日別救急出場状況 ･･ ４２
(6)　年齢区分別搬送人員状況 ･･ ４２
(7)　事故種別医療機関別搬送人員状況 ･･････････････････････････････ ４３
(8)　傷病程度別搬送人員状況 ･･ ４４
(9)　急病にかかる疾病分類別搬送人員状況 ･･････････････････････････ ４４
(10) 救急隊員が行った応急処置件数状況 ･･････････････････････････････ ４５
(11) 救急支援出場状況 ･･ ４６
(12) 応急手当講習実施状況（応急手当普及員が実施した普及講習を含む。） ･･････ ４７
(13) 救命講習実施状況（応急手当普及員が実施した普及講習を含む。） ･･････････ ４７
(14) 応急手当の養成講習実施状況 ･･････････････････････････････････････ ４７
22　救助業務 ･･･ ４８
(1)　地域別救助活動状況 ･･ ４９
(2)　月別救助出場状況 ･･ ５０
(3)　過去 5 年間の救助活動状況の推移 ･･････････････････････････････ ５０
23　指令業務 ･･･ ５１
(1)　消防通信系統図 ･･ ５２
(2)　119 番専用回線による通報状況･･････････････････････････････････････ ５３
(3)　災害通報等受信状況 ･･ ５３
(4)　多言語通訳コールセンター利用状況 ･･････････････････････････････ ５３

(5)　口頭指導実施状況 ･･･ ５４

(6)　ドクターヘリ要請状況 ･･･ ５４

(7)　ドクターカー要請状況 ･･･ ５４

(8)　防災航空隊要請状況 ･･･ ５４

(9)　現地調査状況 ･･･ ５４

(10) 救急医療情報案内利用状況 ･･･ ５５

(11) #7119 からの転送件数･･･ ５５

(12) 電話広報実施状況 ･･･ ５５

(13) 彦根市総合情報配信システム配信状況（市民メール） ･････････････････････ ５５

(14) 月別気象情報 ･･･ ５６

1　彦根市の概要

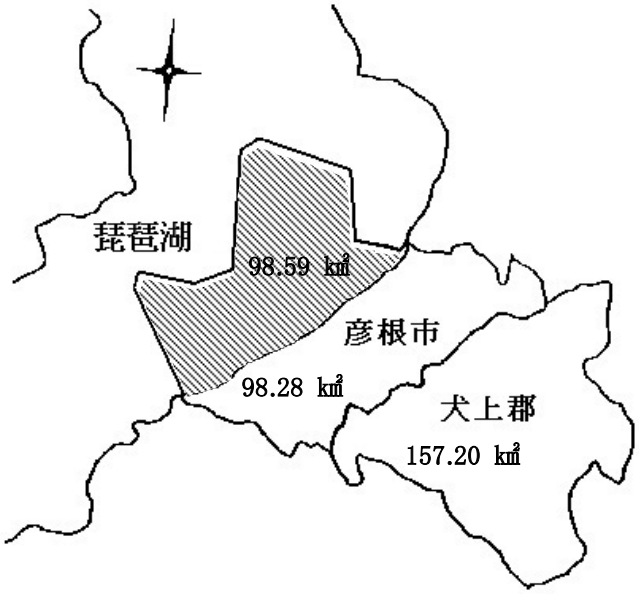
(1)　市章

彦根市の市章は昭和 12 年市制施行の翌年に制定されました。彦根の中心、金亀山の亀甲をかたどり、外わく右側に「ヒ」、左側に「コ」、中心に「ネ」を配し図案化したものです。

(2)　彦根市の位置および概要

彦根市は長い歴史のなかで形成されたまちで、国宝彦根城と母なる琵琶湖に面した緑豊かな城と湖のまちです。琵琶湖を西に鈴鹿山系を東にひかえた自然環境とすぐれた景観に恵まれた城下町として江戸時代に本格的な歩みを始め、現在に至るまで歴史的、文化的な風情を色濃くとどめるとともに、中世から近世にかけて貴重な歴史遺産が今なお、数多く存在しており、全国各地から多くの観光客が訪れています。

また、古くから京の都と東国・北国を結ぶ交通の要衝として栄え、今日では、東海道新幹線、ＪＲ琵琶湖線、名神高速道路、国道８号などの主要交通幹線が縦断し、主要地方道も整備された琵琶湖東北部における中心的な都市として発展を続けています。



彦　根　市　域	
面　　積	196.87 ㎢
東　　西	24.24 km
南　　北	19.14 km
東　　経	136°05′ ～ 136°21′
北　　緯	35°11′ ～ 35°21′
高　　度	684.6 m ～ 83.3 m

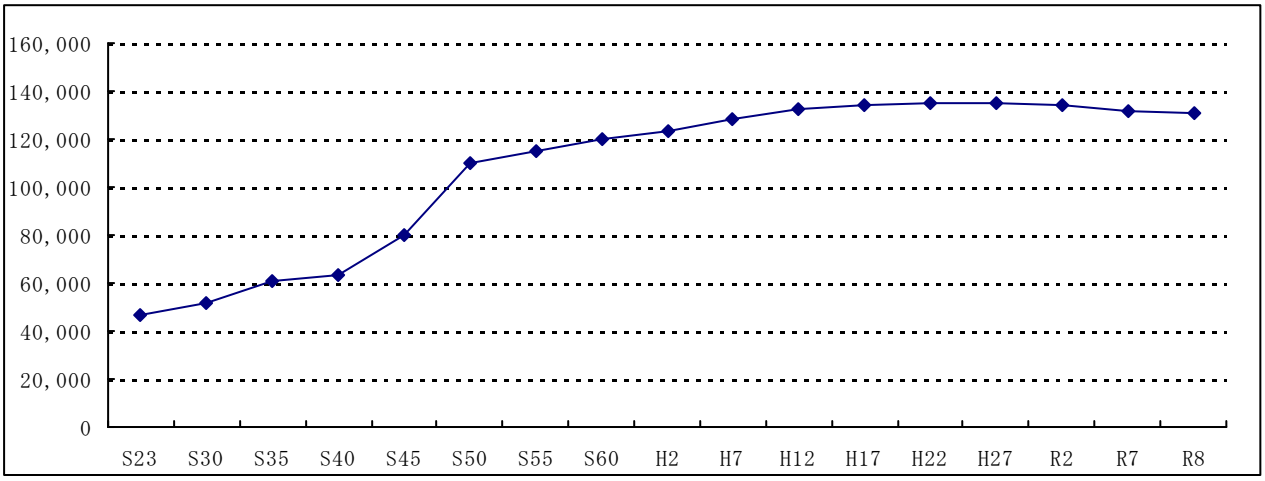
犬上郡面積	157.20 ㎢

(3)　昭和 23 年以降の人口（管轄人口）

（各年 4 月 1 日現在）

年	人口	備考	年	人口	備考
昭和 23 年	46,806	発足	平成 7 年	128,622	
昭和 30 年	51,455		平成 12 年	132,175	
昭和 35 年	61,066		平成 17 年	134,072	
昭和 40 年	63,545		平成 22 年	134,998	
昭和 45 年	79,591		平成 27 年	135,123	
昭和 50 年	110,255	S49 年委託業務開始	令和 2 年	134,408	
昭和 55 年	114,932		令和 7 年	131,270	
昭和 60 年	119,732		令和 8 年	130,677	
平成 2 年	123,369				

人口



年

(4)　人口・世帯数の推移（過去 10 年間）

（各年 4 月 1 日現在）

年	人口			世帯数		
	彦根市	犬上郡三町	合計	彦根市	犬上郡三町	合計
H29	112,660	22,169	134,829	46,539	8,251	54,790
H30	112,537	22,003	134,540	47,105	8,333	55,438
H31	112,997	21,903	134,900	47,968	8,437	56,405
R2	112,556	21,852	134,408	48,408	8,510	56,918
R3	112,169	21,600	133,769	48,908	8,589	57,497
R4	111,483	21,366	132,849	49,260	8,594	57,854
R5	111,493	21,184	132,677	50,383	8,675	59,058
R6	110,842	21,010	131,852	50,881	8,768	59,649
R7	111,506	19,764	131,270	52,081	8,160	60,241
R8	111,154	19,523	130,677	52,453	8,207	60,660

国宝　　紙本金地著色風俗図　（彦根屏風）　６曲１隻　　「彦根城博物館蔵」

江戸時代に代々彦根藩主であった井伊家に伝わったため「彦根屏風」の名があり、江戸時代寛永期（1624～44）の風俗図の代表的な名作として知られています。

(5)　国指定の文化財（彦根市）

種　　類	名　　称	所在地	時代	指定年月日	管理・所有
国　宝　（建造物）	彦根城天守附櫓および多聞櫓　２棟	金亀町	桃山	昭27. 3.29	彦　根　市
〃　（絵　画）	紙本金地著色風俗図（彦根屏風）６曲１隻	〃	江戸	昭30. 2. 2	〃
重要文化財（建造物）	彦根城太鼓門および続櫓　１棟	〃	桃山	昭26. 9.22	〃
〃　〃	彦根城天秤櫓　１棟	〃	桃山	〃	〃
〃　〃	彦根城西の丸三重櫓および続櫓　１棟	〃	桃山	〃	〃
〃　〃	彦根城二の丸佐和口多聞櫓　１棟	〃	江戸	〃	〃
〃　〃	彦根城馬屋　１棟	〃	〃	昭38. 7. 1	〃
〃　〃	長寿院弁才天堂　１棟　附棟札　１枚	古沢町	〃	昭48. 6. 2	長　寿　院
〃　〃	千代神社本殿　１棟	京町２	江戸	昭24. 2.18	千 代 神 社
〃　〃	有川家住宅（主屋、薬医門等５棟）附普請文書３冊	鳥居本町	江戸	平24.12. 28	個　　人
〃　（彫　刻）	木造阿弥陀如来坐像　１躯	本町１	鎌倉	大12. 8. 4	来　迎　寺
〃　〃	木造観世音菩薩立像　１躯	笹尾町	平安	大15. 8.30	少　林　寺
〃　〃	木造日光菩薩立像・木造月光菩薩立像　２躯	本庄町	鎌倉	大10. 8. 8	観　道　寺
〃　〃	木造伝切阿坐像　１躯	高宮町	鎌倉	平10. 6.30	高　宮　寺
〃　〃	木造阿弥陀如来立像　快慶作　１躯	城町２	〃	平30.10.31	圓　常　寺
〃　（工芸品）	太刀　銘国宗（二代）　１口 附井伊直忠寄進状　１通	金亀町	〃	大11. 4.13	彦　根　市
〃　〃	太刀　銘国宗（伯耆）　１口	〃	〃	昭34. 6.27	〃
〃　〃	我宿蒔絵硯箱　１合	〃	室町	昭62. 6. 6	〃
〃　（古文書）	彦根藩井伊家文書　27,800件	金亀町	桃山 ～明治４	平 8. 6.27	〃
特別史跡	彦根城跡	金亀町他	江戸	昭31. 7.19	彦 根 市 他
史　　跡	彦根藩主井伊家墓所	古沢町	〃	平20. 3.28	清　凉　寺
〃	荒神山古墳	日夏町他	古墳	平23. 2. 7	個　人　他
名　　勝	玄宮楽々園	金亀町	江戸	昭26. 6. 9	彦　根　市
〃	旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園	松原町	〃	平14. 3.19	彦 根 市 他

国指定の文化財（犬上郡三町）

種　　類	名　　称	所在地	時代	指定年月日	管理･所有
国　　宝　（建造物）	西明寺本堂　1棟	甲良町	鎌倉	昭 27.11.22	西　明　寺
〃　　〃	西明寺三重塔　1棟	〃	〃	昭 27.11.22	〃
重要文化財（建造物）	甲良神社権殿（旧・本殿）　1棟	〃	江戸	大　4. 3.26	甲 良 神 社
〃　　〃	西明寺二天門　1棟	〃	室町	明 44. 4.17	西　明　寺
〃　　〃	西明寺宝塔　1基	〃	鎌倉	昭 35. 2. 9	〃
〃　　（彫　刻）	木造阿弥陀如来坐像　1躯	多賀町	平安	大 15. 8.30	真　如　寺
〃　　〃	木造大日如来坐像　1躯	甲良町	〃	昭 25. 8. 29	勝　楽　寺
〃　　〃	木造二天王立像　2躯	〃	〃	〃	西　明　寺
〃　　〃	木造薬師如来立像　1躯	〃	鎌倉	〃	〃
〃　　〃	木造釈迦如来立像　1躯	〃	〃	〃	〃
〃　　〃	木造不動明王および二童子像　3躯	〃	平安	〃	〃
〃　　（絵　画）	三重塔初層荘厳画　4本8面 金剛界三十二尊像 法華経曼荼羅図	〃	鎌倉	平 14. 6.26	〃
〃　　〃	紙本金地著色調馬厩馬図　六曲屏風　1双	多賀町	桃山	昭 39. 1.28	多 賀 大 社
〃　　〃	絹本著色佐々木高氏像	甲良町	南北朝	昭 27. 3.29	勝　楽　寺
〃　　〃	絹本著色十二天像　12幅	〃	鎌倉	昭 25. 8. 29	西　明　寺
〃　　（工芸品）	銅製五輪塔　1基 附　紙本墨書寄進状　1巻	多賀町	〃	大 11. 4.11	胡 宮 神 社
〃　　〃	錦幡（赤地蓮華蝶文）　5旒	甲良町	室町	昭 43. 4.25	西　明　寺
名　　勝	胡宮神社社務所庭園	多賀町	江戸	昭　9.12.28	胡 宮 神 社
〃	多賀大社庭園	〃	江戸	昭 10. 6. 7	多 賀 大 社
〃	西明寺本坊庭園	甲良町	江戸	昭 62. 1.24	西　明　寺
史　　跡	敏満寺石仏谷墓跡	多賀町	13～16世紀	平 17. 7.14	胡宮神社・個人
天然記念物	アケボノゾウ化石多賀標本	多賀町	約180万年前	令　4. 3.15	多　賀　町

国宝　　西明寺　〔甲良町〕

【本堂（瑠璃殿）および三重塔】

鎌倉時代の初期に飛騨の匠が建立した純和様建築。釘を使用していないもので、屋根は檜皮葺き、格子模様等、鎌倉の様式が保存されている。三重塔について、初層内部の壁画は巨派の画家が書いた物で、堂内一面に、法華経図解、大日如来の脇侍仏32菩薩、宝想華が、極採色に書かれていて、鎌倉時代の壁画としては国内唯一のものであるといわれている。塔の高さは、23.7m。

２　消防の沿革

昭和 23 年 9 月 15 日			消防法・消防組織法の制定に伴い、昭和１８年以降、水・火災の鎮圧にあたっていた消防団常備部はこの日廃止され、同日新たに彦根市消防本部（署）を設置する。 初代消防長　中 川　淳　氏 就任（助役職務代理）、消防長以下１６名
	10.	5	定員改正により２名増員（条例定数１８人）
24.	1.	20	定員改正により１名増員（条例定数１９人）
	5.	23	定員改正により２名増員（条例定数２１人）
	10.	5	消防署火災報知専用電話開通
25.	4.	1	犬上郡日夏村・彦根市合併、彦根市消防団に編入
	10.	10	定員改正により６名増員（条例定数２７人）
	10.	16	彦根城警戒勤務を実施、詰所を城山事務所に設置、夜間警備実施
26.	3.	3	彦根市少年消防クラブ結成（クラブ員３２０名）
	5.	22	定員改正により２名増員（条例定数２９人）
	6.	18	水槽付消防車購入配備（消防署）
	11.	15	天皇陛下行幸、金亀町楽々園にご宿泊により警備実施
27.	4.	7	坂田郡鳥居本村・彦根市合併、彦根市消防団に編入
31.	4.	30	犬上郡亀山村・彦根市合併、彦根市消防団に編入
	10.	3	犬上郡河瀬村・彦根市合併、彦根市消防団に編入
32.	4.	11	犬上郡高宮町・彦根市合併、彦根市消防団に編入
33.	11.	30	消防無線電話設置（基地局１、移動局２）
35.	11.	29	市水道開通、消火栓３３ヶ所使用開始（地上１５・地下１８）
36.	1.	20	定員改正により１２名増員（条例定数４１人）　東出張所開設
	7.	7	救急業務開始
37.	4.	23	定員改正により１名増員（条例定数４２人）
39.	4.	1	定員改正により３名増員（条例定数４５人）
	4.	12	名神高速道路救急業務開始
40.	10.	13	化学ポンプ自動車（大型）購入配備（消防署）
43.	4.	1	愛知郡稲枝町・彦根市合併に伴い稲枝吏員派出所開設　所長以下３名、消防車１台 定員改正により４名増員（条例定数４９人）稲枝町消防団を彦根市消防団に編入
	4.	12	屈折はしご付ポンプ自動車（スノーケル車）購入配備（１５ｍ級）
	9.	1	知事要請に基づく一般国道等における救急業務の開始
45.	4.	1	定員改正２名増員（条例定数５１人）
45.	8.	12	本町二丁目４－１１に彦根市消防本部・署新庁舎竣工（鉄筋コンクリート造３階）
46.	4.	1	定員改正３名増員（条例定数５４人）

49.	4.	1	犬上郡三町（豊郷・甲良・多賀）の委託により彦根市消防署犬上分署発足、事務開始　消防本部指令室を設置　定員改正により１５名増員（条例定数６９人）
	9.	15	消防署犬上分署庁舎竣工　消防車・救急車・査察広報車各１台、業務開始
50.	4.	1	定員改正により８名増員（条例定数７７人） 彦根市少年消防クラブを彦根・犬上少年消防クラブに改称
51.	4.	1	定員改正により６名増員（条例定数８３人）
52.	4.	1	定員改正により３名増員（条例定数８６人）南分署竣工業務開始
53.	4.	1	定員改正により２名増員（条例定数８８人）
56.	4.	1	定員改正により１名増員（条例定数８９人）
58.	4.	1	定員改正により４名増員（条例定数９３人）
	6.	1	消防テレホンサービス開始
	10.	8	南分署救急業務開始
59.	5.	28	彦根防火保安協会設立
	9.	5	彦根市西今町４１５番地に消防本部庁舎移転建設用地取得（6,618.24 ㎡）
60.	3.	23	消防地図検索装置運用開始
	12.	24	消防本部庁舎建設工事起工式
61.	11.	1	消防本部庁舎竣工（鉄筋コンクリート造３階）、消防業務開始
62.	10.	1	消防署に特別救助隊を設置（救助工作車購入配備）
	11.	26	はしご自動車の購入配備（３０ｍ級）
63.	4.	1	定員改正により６名増員（条例定数９９人）
平成元年	4.	2	幼年消防クラブ結成
	11.	16	福祉消防緊急通報システム運用開始
3.	4.	1	条例定数を１１５人に改正
4.	4.	16	国際ソロプチミスト彦根より救急車寄贈（北分署配備）
	11.	19	水槽付ポンプ自動車購入配備
5.	2.	10	彦根市古沢町５０３番地１に消防署北分署開設、消防業務開始
	4.	6	高規格救急車購入配備
6.	1.	8	消防救助艇購入配備（はまちどり号）
	1.	19	救急救命士業務運用開始
	3.	28	彦根・犬上緊急通報システム運用開始
	8.	1	国道３０６号開通に伴う常備消防間応援協定締結
	9.	7	１５ｍ級はしご車購入（７．１．１０北分署配備）
	10.	23	彦根みずほライオンズクラブより査察広報車寄贈
	10.	26	彦根防火保安協会創立１０周年記念式典
7.	1.	19	阪神・淡路大震災被災地へ応援隊派遣（延べ活動車両５台・延べ２９人）
	3.	27	消防署犬上分署庁舎改築

	3.	31	彦根・犬上少年消防クラブ運営指導協議会発展的解散
	4.	1	条例定数を１１８人に改正（定数外１名）
	9.	3	南分署敷地に「臨時ヘリポート併設屋外訓練場」完成 彦根市防災運動会を開催（防災会を対象）
	11.	25	近畿府県合同消防訓練・滋賀県地震災害総合訓練（彦根市域を中心に実施）
8.	3.	14	滋賀県共済農業協同組合連合会より消防指令広報車寄贈
	4.	1	滋賀県防災航空隊へ職員派遣（副隊長１名）
	5.	8	犬上分署救急救命士業務運用開始
	9.	30	条例定数を１３１人に改正（定数外１名）
	10.	22	彦根鳶保存会設立
9.	2.	14	消防団が日本消防協会特別表彰まとい受賞
	3.	28	耐震性貯水槽（１００㎥型）の設置（大東町）
	4.	1	災害対策車（大型）購入配備（南分署）
	6.	19	消防団バイク隊発足（１６台）
	12.	25	水槽付消防ポンプ自動車更新配備（犬上分署）、全署所速消体制完了
10.	1.	1	消防本部指令室地図検索装置更新運用開始
	3.	25	自治体消防制度５０周年、彦根市消防本部（署）発足５０周年記念式典 消防署南分署庁舎改装（彦根市防災備蓄倉庫併設）竣工
	3.	25	彦根市消防本部（署）発足５０周年記念誌「彦根消防のあゆみ」発刊
	3.	25	南分署救急救命士業務運用開始
	4.	1	化学消防ポンプ自動車更新配備（大型車）
	10.	1	携帯電話１１９番受信・転送システム運用開始（東ブロック代表）
11.	3.	29	北分署救急救命士業務運用開始
	12.	20	水槽付消防ポンプ自動車更新配備（本署）
13.	2.	8	全日本消防人共済会より消防指令車（ジープ型）寄贈
14.	4.	17	消防緊急通信指令施設運用開始
	6.	11	国際ソロプチミスト彦根より消防指令広報車寄贈
	9.	25	彦根市役所（消防本部）ＩＳＯ１４００１を認証取得
16.	7.	18	平成１６年７月福井豪雨へ緊急消防援助隊として派遣（延べ２日・１２名）
	10.	9	彦根防火保安協会創立２０周年記念式典（台風２２号接近により中止）
	10.	21	豊岡市豪雨災害（兵庫県）へ緊急消防援助隊として派遣（延べ２日・７名）
	11.	30	査察車更新配備（犬上分署）
17.	2.	14	（財）日本損害保険協会より消防団へ全自動式小型ポンプ付軽消防自動車寄贈
	12.	2	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車更新配備（南分署）
18.	11.	10	水槽付消防ポンプ自動車更新配備（北分署）

19.	3.	25	平成１９年能登半島地震被災地（石川県）へ緊急消防援助隊として派遣 （延べ２日・１０名）
20.	2.	7	（財）日本消防協会より消防団多機能型車両交付
	2.	25	高規格救急車更新配備（北分署）
	11.	16	犬上郡多賀町保月の鍋尻山において消防職員１名が山岳救助活動中に殉職
	11.	27	（財）日本消防協会より消防団防災活動車両（軽自動車）交付
	12.	1	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車（３０m級）更新配備（本署）
22.	3.	1	高規格救急車更新配備（南分署）
	12.	1	消防ポンプ自動車「ＣＤ－Ｉ型（ＣＡＦＳ）」更新配備
23.	3.	11	東日本大震災被災地（福島県）へ緊急消防援助隊として派遣 （延べ２２日・４７名）
	9.	22	条例定数を１４４人に改正
24.	12.	27	水槽付消防ポンプ自動車「水Ｉ－Ａ型（ＣＡＦＳ）」更新配備（犬上分署）
25.	2.	22	災害対策車「資機材搬送車」更新配備　＜総務省消防庁　無償使用制度による配備＞
	6.	1	消防救急デジタル無線の運用開始
	10.	9	救急隊５隊運用開始（本署 救急２隊運用）
	10.	9	本署 救急２隊運用に伴う高規格救急車新規配備（本署救急２号車）
	10.	9	高規格救急車更新配備（犬上分署）
26.	9.	17	（公財）日本消防協会より消防団防災活動車（ワンボックス型）交付
	10.	10	積載車新規配備（本署）
	11.	11	水槽付消防ポンプ自動車「水Ｉ－Ａ型（ＣＡＦＳ）」更新配備（北分署）
	11.	14	彦根防火保安協会創立３０周年記念式典
	12.	10	屈折はしご付消防自動車（２５m級）更新配備（北分署）
27.	4.	1	条例定数を１７４人に改正
	7.	7	潜水業務開始
	10.	1	専従指揮隊業務開始
	11.	20	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車更新配備（本署）
28.	3.	16	小型クレーン付救助工作車更新配備（本署）
29.	3.	21	高機能消防指令施設運用開始
	10.	1	消防署指揮本部業務開始
	11.	1	高規格救急車更新配備（北分署）
30.	3.	28	消防本部庁舎仮眠室増改築
	7.	7	平成３０年７月豪雨被災地（岡山県）へ緊急消防援助隊として派遣 （延べ４日・２２名）
	10.	18	査察車更新配備（北分署）
31.	4.	1	機能別消防団員制度導入

令和2年	2.	17	犬上分署庁舎仮眠室増改築
	3.	30	高規格救急車更新配備（南分署）
	12.	7	災害対応特殊消防ポンプ自動車「ＣＤ－Ｉ型（水槽付）」更新配備（南分署）
3.	2.	12	査察車更新配備（本署）
	3.	10	指揮車更新配備（指揮本部）
	3.	26	広報車更新配備（警防課）
	3.	29	緊急出動用ボート「レスキュー１号」更新配備(南分署)
	10.	1	消防署査察担当業務開始
4.	2.	10	高規格救急車更新配備（本署）
	3.	10	北分署庁舎仮眠室等改修
	4.	1	積載車（救助資機材・可搬式ポンプ積載）更新配備（犬上分署）
	12.	1	高規格救急車更新配備（犬上分署）
5.	2.	10	（公財）日本消防協会より消防団防災活動車（ＳＵＶ型）交付
	3.	28	南分署庁舎仮眠室等増改築
	12.	1	高規格救急車更新配備（本署）
6.	1.	1	令和６年能登半島地震被災地（石川県）へ緊急消防援助隊として派遣 （延べ１０日・２９名）
	3.	18	査察車更新配備（犬上分署）
	3.	22	高機能消防指令システム中間整備
	3.	27	消防本部庁舎浴室・トイレ等改修
	9.	21	令和６年９月奥能登豪雨被災地（石川県）へ緊急消防援助隊として派遣 （延べ１０日・２９名）
	11.	15	彦根防火保安協会創立４０周年記念式典
7.	3.	11	犬上分署庁舎救急消毒室・トイレ改修
	3.	21	消防本部庁舎非常用発電設備改修
	11.	5	北分署庁舎トイレ改修
	12.	15	出動車両運用管理装置改修　　現在に至る

(1) 彦根市消防本部　歴代消防長

代	氏名	在職期間		
初代	中川　淳	昭和23年 9月15日	～	昭和24年 3月31日
2代	中村　清義	昭和24年 4月 1日	～	昭和41年 3月31日
3代	井田　米二	昭和41年 4月 1日	～	昭和46年 3月31日
4代	村山　米造	昭和46年 8月25日	～	昭和49年 3月31日
5代	本　　一雄	昭和49年 4月 1日	～	昭和50年 3月31日
6代	馬場　貞造	昭和50年 4月 1日	～	昭和52年 3月31日
(代理)	川嶋　眞次	昭和52年 4月 1日	～	昭和52年 5月11日
7代	尾田　雄治郎	昭和52年 5月12日	～	昭和55年 3月31日
8代	川嶋　眞次	昭和55年 4月 1日	～	昭和57年 3月31日
9代	松本　弘	昭和57年 4月 1日	～	昭和59年 3月31日
10代	青木　辰男	昭和59年 4月 1日	～	昭和61年 3月31日
11代	西山　重次	昭和61年 4月 1日	～	平成元年 3月31日
12代	中谷　忠義	平成元年 4月 1日	～	平成11年 3月31日
13代	加藤　甚三	平成11年 4月 1日	～	平成13年 3月31日
14代	柴田　一海	平成13年 4月 1日	～	平成14年 2月28日
15代	西村　俊明	平成14年 3月 1日	～	平成16年 3月31日
16代	疋田　正則	平成16年 4月 1日	～	平成19年 3月31日
17代	小倉　伸夫	平成19年 4月 1日	～	平成20年 3月31日
18代	横井　康素	平成20年 4月 1日	～	平成21年 3月31日
19代	笠原　恒夫	平成21年 4月 1日	～	平成24年 3月31日
20代	岸本　弘司	平成24年 4月 1日	～	平成26年 3月31日
21代	吉村　正樹	平成26年 4月 1日	～	平成28年 3月31日
22代	河池　博	平成28年 4月 1日	～	平成29年 3月31日
23代	髙田　忠見	平成29年 4月 1日	～	平成31年 4月30日
24代	岡田　広幸	令和元年 5月 1日	～	令和 5年 3月31日
25代	武山　智昭	令和 5年 4月 1日	～	令和 8年 3月31日
26代	門西　吉則	令和 8年 4月 1日	～	現職

(2) 滋賀県消防協会彦根支部　歴代支部長

	氏名		氏名
1	大日方　正隆	5	岸本　榮三
2	藤田　　徳治郎	6	中村　藤夫
3	河口　　四郎	7	北村　久雄
4	溝口　　武	8	北村　源和（現職）

(3) 彦根市消防団　歴代団長

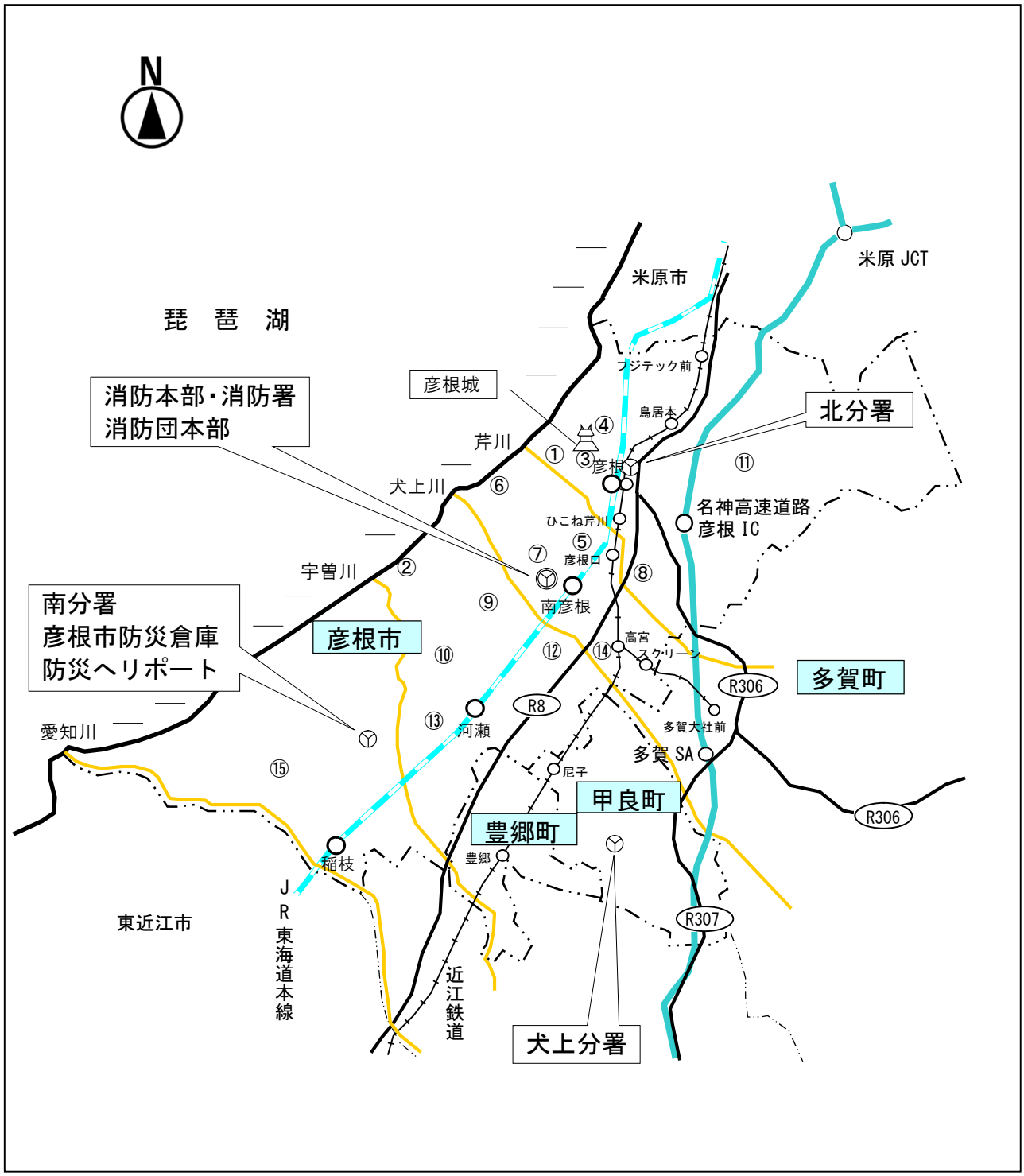
代	氏名	在職期間		
初代	西村　平左ヱ門	昭和21年 9月30日	～	昭和33年 3月31日
2代	沼波　七蔵	昭和33年 4月 1日	～	昭和35年11月17日
3代	辻　　初太郎	昭和36年 4月 1日	～	昭和42年11月12日
4代	山中　新次	昭和43年 4月 1日	～	昭和55年11月30日
5代	河口　四郎	昭和55年12月 1日	～	昭和61年 3月31日
6代	溝口　武	昭和61年 4月 1日	～	平成12年 3月31日
7代	藤田　秀樹	平成12年 4月 1日	～	平成20年 3月31日
8代	岸本　榮三	平成20年 4月 1日	～	平成23年 3月31日
9代	中村　藤夫	平成23年 4月 1日	～	令和 4年 3月31日
10代	北村　久雄	令和 4年 4月 1日	～	令和 6年 3月31日
11代	北村　源和	令和 6年 4月 1日	～	令和 8年 3月31日
12代	北川　幸夫	令和 8年 4月 1日	～	現職

３　彦根市災害記録（火災を除く。）

（令和８年４月１日現在）

年　月　日	羅　災　場　所　等　（事　故　内　容）
昭和 28. 9.25	台風１３号発生。死者１名、負傷者４１名、家屋半壊３戸、床上浸水１３３戸、床下浸水１，７１８戸、河川堤防の決潰１１ヶ所、同崩壊４０ヶ所、道路崩壊１３２ヶ所、崖崩れ３５ヶ所、橋梁破損流失２２ヶ所、鉄道不通１件
33. 8.25	台風１７号発生。家屋浸水６２７戸、道路損壊７ヶ所、河川堤防の決潰７ヶ所橋梁流失３ヶ所、田地冠水１，４２６ヘクタール
34. 8.13	台風７号発生。死者１名、家屋全壊２戸、半壊２戸、床上浸水３８５戸、床下浸水３，３７８戸、河川堤防の決潰・崩壊２０ヶ所、橋梁流失崩壊６４ヶ所、田地冠水１，６８７ヘクタール
35. 8.22	近江鉄道彦根口高宮間電車衝突。重傷７名、軽傷１４名
36. 6.26	台風６号発生。河川堤防の崩壊４ヶ所、橋梁流失１ヶ所、道路流失１ヶ所
40. 9.17	台風２４号発生。家屋流失崩壊１７戸、床上浸水２９２戸、床下浸水２，６９８戸、橋梁流失３ヶ所・半壊２ヶ所、河川堤防の決潰・崩壊１３ヶ所
45. 9. 2	金剛寺町地先へ自衛隊航空機墜落出火。付近民家全焼２棟・半焼１棟、自衛隊機乗員３名死亡
46. 8.19	名神下り４０９．９ＫＰ彦根トンネル内玉突き衝突。重軽傷１１名、車両大破３台・中破５台・小破３台
47. 8.11	名神上り４１５．８ＫＰ追突事故による玉突き衝突。死者１名、重軽傷者２８名、バス２台・トラック１台大破、他５台中破
48. 1.28	名神上り４２４．４ＫＰ追突事故による玉突き衝突。死者２名、重軽傷者５名車両大破２０台・小中破８台
55. 9. 4	野瀬町清掃センターで硫化水素による中毒事故。死者５名
56. 2. 1	名神上り３９１．２ＫＰ関ヶ原町において積雪スリップ多重事故。死者４名、重軽傷者１４名、車両破損３３台
56.10.17	名神上り４１２．６ＫＰ小野町において追突炎上事故。死者５名、中軽傷者１４名、車両破損８台
57. 1.19	名神上り３９１．５ＫＰ多重衝突。重軽傷者１１名
57.11.17	犬上郡豊郷町八町豊楠苑ガス中毒事故。死者１名、重傷者１名、軽傷者１名
63.10.26	名神上り４１３．６ＫＰ多重衝突。傷者３２名
平成 2. 9.20	台風１９号発生。床上浸水２７戸、床下浸水２２４戸、橋梁流失１ヶ所、道路崩壊２４ヶ所、河川堤防決潰４ヶ所
6. 9.29	台風２６号発生。家屋（半壊３棟）床下浸水１７棟、河川被害１４ヶ所、道路・林道被害２９ヶ所他
17.11.13	名神下り４１１．８ＫＰ多重事故。死者７名、中軽傷者３名、車両破損７台
25. 9. 15 - 16	台風１８号発生。大雨特別警報発令。市内２万２千世帯に避難指示・勧告となり、市指定の避難場所６４箇所全てを開設。実被害は免れる。
30.7.20	名神４２３．０ＫＰ追突事故による合計９台の玉突き衝突。死者１名、重傷者１名、中軽傷者８名
令和 元.10.9	上稲葉町（県道２号線）車両追突事故における集団救急事案。重軽傷者 13 名、救急車のべ６台で５病院に搬送。
令和 5. 9.28	彦根市立佐和山小学校における集団救急事案。病者 30 名、救急車のべ８台および市マイクロバスにより３病院へ搬送。

4　消防管内要図



数字の丸印は彦根市消防団の分団車庫の位置を示します。

5 消防庁舎の現況

彦根市消防本部・彦根市消防署本署

所在地　　彦根市西今町415番地

敷地面積　　6,735.89　㎡

建築構造　　鉄筋コンクリート造 3 階建
（一部鉄骨造）

延べ面積　　3,483.89　㎡

建築年月　　昭和 61 年 11 月

彦根市消防署南分署
（彦根市防災備蓄倉庫・防災ヘリポート併設）

所在地　　彦根市稲里町320番地

敷地面積　　5,577.00　㎡

建築構造　　鉄骨平屋建

延べ面積　　900.75　㎡
（うち彦根市防災備蓄倉庫　156.66㎡）

建築年月　　平成 10 年 3 月

彦根市消防署北分署

所在地　　彦根市古沢町503番地1

敷地面積　　1,005.00　㎡

建築構造　　鉄骨 2 階建

延べ面積　　631.00　㎡

建築年月　　平成 5 年 2 月

彦根市消防署犬上分署

所在地　　犬上郡甲良町横関689番地1

敷地面積　　3,888.30　㎡

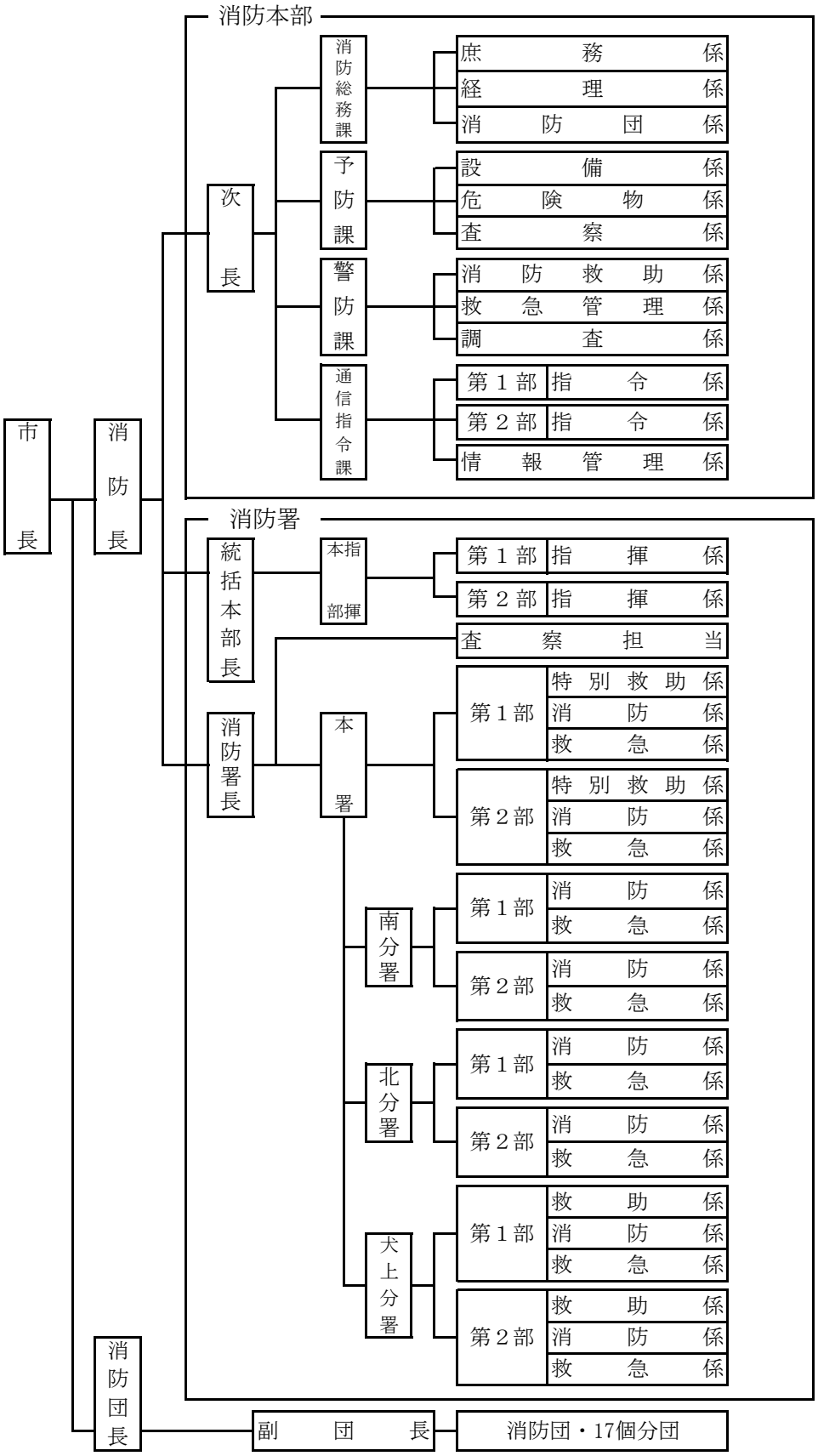
建築構造　　鉄骨 2 階建

延べ面積　　913.11　㎡

建築年月　　平成 7 年 3 月

６　消防の組織

（令和8年4月1日現在）



7　分掌事務

消　防　総　務　課

(1)　人事および服務に関すること。
(2)　公印の管守および文書に関すること。
(3)　予算および経理に関すること。
(4)　職員および消防団員の給貸与品に関すること。
(5)　受託消防に関すること。
(6)　職員の福利厚生に関すること。
(7)　消防広報の推進に関すること。
(8)　消防長会に関すること。
(9)　消防協会に関すること。
(10)　消防団に関すること。
(11)　防火保安協会に関すること。
(12)　庁舎等の管理に関すること。
(13)　他の課の主管に属さないこと。

予　防　課

(1)　火災予防施策に関すること。
(2)　火災予防思想の普及および啓発に関すること。
(3)　火災予防に関する運用および指針に関すること。
(4)　建築確認申請等の同意に関すること。
(5)　消防用設備等および特殊消防用設備等の指導および検査に関すること。
(6)　危険物の規制に関すること。
(7)　危険物の許認可および検査に関すること。
(8)　彦根市火災予防条例（昭和48年彦根市条例第24号）の規定に基づく各種規制に関すること。
(9)　消防対象物および危険物施設の立入検査に関すること。
(10)　消防対象物および危険物施設の違反に係る処理および是正に関すること（消防長の指定する事務に限る。）。
(11)　防火対象物および危険物施設の査察執行方針に関すること。
(12)　査察技術指導に関すること（消防長の指定する事務に限る。）。
(13)　予防情報統計に関すること。
(14)　防火管理の講習に関すること。
(15)　幼年消防クラブに関すること。
(16)　火薬類の譲受の許可に関すること。
(17)　火薬類の消費の許可に関すること。
(18)　その他予防業務に関すること。

警　防　課

(1)　水火災の警戒および防御に関すること。
(2)　災害出場計画に関すること。
(3)　警防計画および訓練に関すること。
(4)　消防車両、消防器具および消防資材に関すること。
(5)　救助に関すること。
(6)　救急に関すること。
(7)　火災の調査に関すること。
(8)　警防統計に関すること。
(9)　火災統計に関すること。
(10)　消防地水利に関すること。
(11)　消防相互応援協定に関すること。
(12)　緊急消防援助隊に関すること。
(13)　開発行為、中高層建築物および指定工作物の協議および同意に関すること。
(14)　地震対策に関すること。
(15)　自主防災組織等の育成および指導に関すること。
(16)　特殊災害に関すること。
(17)　その他警防業務に関すること。

通　信　指　令　課

(1)　出場指令に関すること。
(2)　消防隊等の部隊の運用に関すること。
(3)　災害情報の収集および連絡に関すること。
(4)　災害に関する気象の予報および警報の通報に関すること。
(5)　非常招集に関すること。
(6)　通信指令施設の整備保全に関すること。
(7)　通信指令施設のデータ更新および維持管理に関すること。
(8)　消防テレホンサービスに関すること。
(9)　指令統計に関すること。
(10)　その他通信および指令業務に関すること。

消　防　署

(1)　災害の警戒および防御活動に関すること。
(2)　救助および救急活動に関すること。
(3)　消防水利の点検および地理調査に関すること。
(4)　消防、救助、救急機器の運用および点検に関すること。
(5)　消防団の訓練指導に関すること。
(6)　自衛消防隊、自主防災組織等の訓練指導に関すること。
(7)　火災の原因、損害等の調査に関すること。
(8)　り災証明に関すること。
(9)　火災予防啓発活動に関すること。
(10)　火災予防に関する検査、査察、調査および指導に関すること。
(11)　消防対象物および危険物施設の違反に係る処理および是正に関すること。
(12)　防火対象物および危険物施設の査察計画に関すること。
(13)　査察技術指導に関すること。
(14)　彦根市火災予防条例（昭和48年彦根市条例第24号）の規定に基づく各種規制に関すること。
(15)　災害現場における指揮活動および安全管理に関すること。
(16)　災害現場における情報収集および現場広報に関すること。
(17)　災害活動技術の調査および研究に関すること。
(18)　庁中取締りに関すること。
(19)　消防署の庶務に関すること。

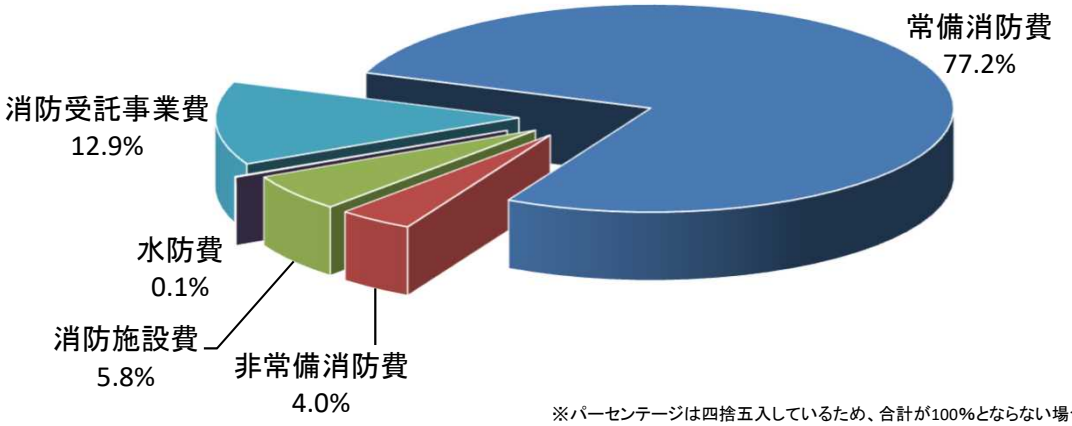
8　消防予算

(1) 令和7年度予算

（千円）

	当初予算額	補正予算額	合計
一般会計予算額	49,540,000	6,242,618	55,782,618
消防費予算額	1,723,813	63,822	1,787,635
比率	3.5%	1.0%	3.2%
常備消防費	1,307,624	72,574	1,380,198
非常備消防費	79,354	△ 7,604	71,750
消防施設費	103,814	△ 475	103,339
水防費	1,730	0	1,730
消防受託事業費	231,291	△ 673	230,618

令和7年度消防費予算構成比



※パーセンテージは四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

(2) 令和2年度以降の消防費の一般会計決算額に対する割合の推移

年度	区分	金額(円)
R2	一般会計	63,149,253,427
	消防費	1,650,029,372
	比率	2.6%
R3	一般会計	54,727,017,999
	消防費	1,660,318,115
	比率	3.0%
R4	一般会計	52,622,306,485
	消防費	1,808,481,319
	比率	3.4%
R5	一般会計	51,695,564,054
	消防費	1,775,543,068
	比率	3.4%
R6	一般会計	52,376,767,248
	消防費	1,859,471,395
	比率	3.6%

9　消防職員

(1)　職員配置表

（令和8年4月1日現在）

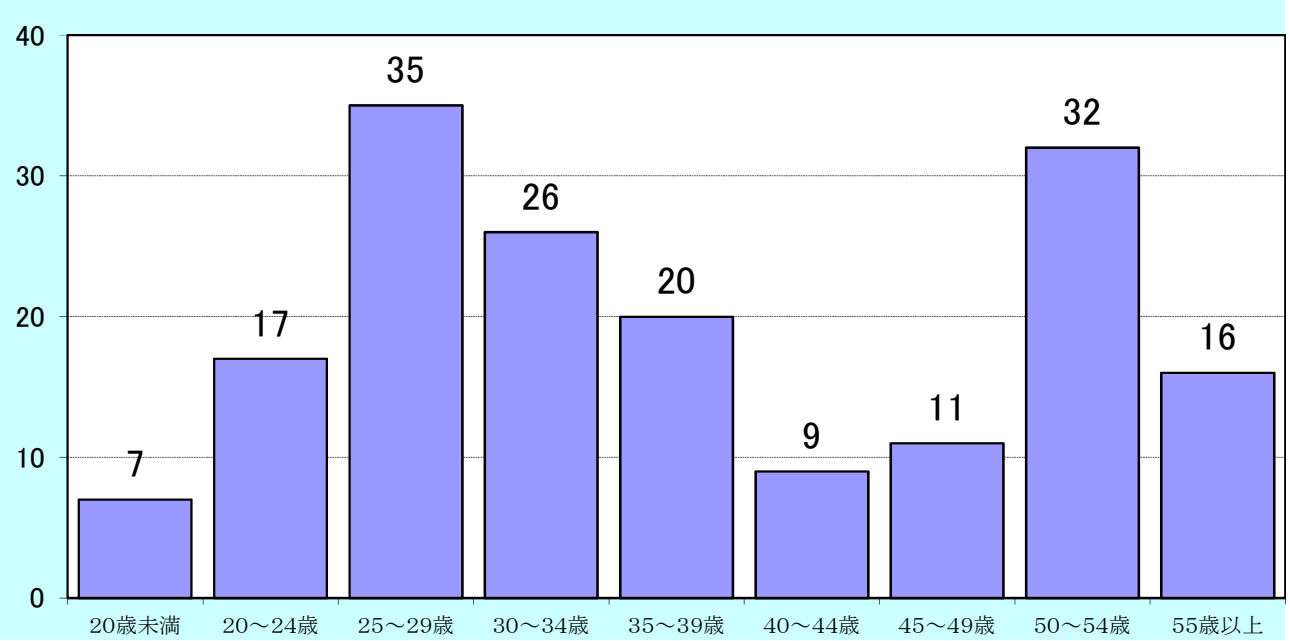
区分	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	合計
消防本部	消防長	1								1
	次長		1 （警防課長）							1
	消防総務課		1 （副参事）	2	3	3 （1）※1 （1）※2		6 （5）※3	1	16
	予防課			3	3	3	1			10
	警防課			3	2		1			6
	通信指令課		1 （副参事）	3	4	3	1	2		14
消防署	署長		1							1
	査察担当			2						2
	指揮本部				2	4				6
	本署			6	6	9	15	13		49
	南分署			3	8	3	4	3		21
	北分署			3	4	7	3	4		21
	犬上分署			3	4	8	3	7		25
合計		1	4	28	36	40	28	35	1	173

消防総務課（　）内の数字は、派遣および出向職員数を示す。（上段の内数）
再任用短時間勤務職員　3人含む。
職員定数　174人

※1　滋賀県防災航空隊派遣
※2　市長事務部局
※3　消防学校初任教育入校

(2)　年齢別職員数

（平均年齢　37.5　歳）



(3)　諸手当

（令和8年4月1日現在）

区分	支給単位	支給額(円)	備考
扶養手当	月額	廃止	配偶者
		13,000	子
		6,500	その他
		5,000	満15歳年度末の翌日～満22歳年度末の子(加算)
住居手当	月額	賃貸住宅 家賃27,000 以下 A※1－16,000	月額16,000円を超える家賃に対して支給
		賃貸住宅家賃27,000 超える $\underbrace{\frac{(A-27,000)}{2}}_{\text{限度額 17,000}}$ ＋11,000	
通勤手当	月額	自動車等の場合 2,000 ～ 66,400 (2km以上) (100km以上)	2km未満は支給無し
		駐車(輪)場を利用する場合 5,000 (上限)	
		公共交通機関の場合 月当たりの定期代相当額を支給 (上限 55,000)	
死体処置手当	1件	1,500	
消防業務手当	1件	200(300)	(　)は深夜時間帯
潜水作業手当	1件	300	
高所作業手当	1件	200	
特殊自動車運転手当	日額	300	
緊急消防援助隊手当	日額	2,160	
時間外勤務手当	時間	B※2×$\frac{125(150)}{100}$×時間外勤務時間	平日 (　)は深夜時間帯※3
		B×$\frac{150(175)}{100}$×時間外勤務時間	月60時間を越える場合 (　)は深夜時間帯
		B×$\frac{135(160)}{100}$×時間外勤務時間	休日(土曜日・日曜日) (　)は深夜時間帯
		B×$\frac{150(175)}{100}$×時間外勤務時間	月60時間を越える場合 (　)は深夜時間帯
休日勤務手当	時間	B×$\frac{135}{100}$×時間外勤務時間	
夜間勤務手当	時間	B×$\frac{25}{100}$×勤務時間	

※1　Aは家賃の月額

※2　Bは勤務1時間あたりの給与額

※3　深夜時間帯は22:00～5:00

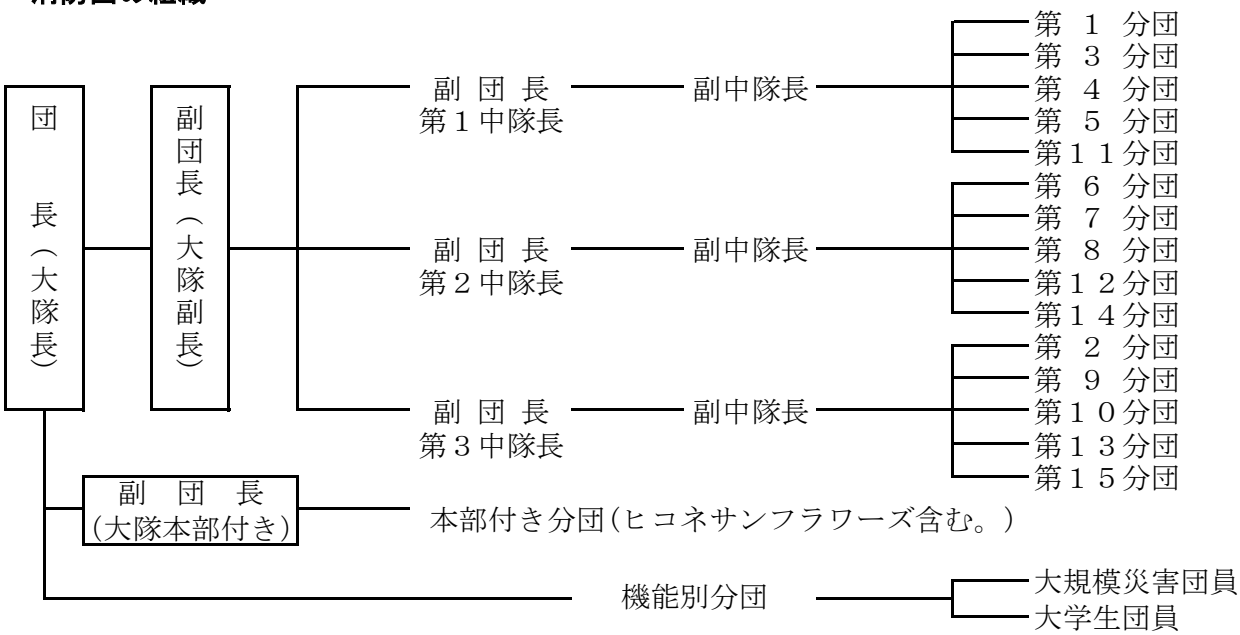
１０　消防団

郷土愛護の精神をもって地域住民の安全と住みやすいまちづくりのために活躍している彦根市消防団は、１団１７個分団、団員定数５２５人で組織されています。

本市消防団の活躍はめざましく、全分団には消防ポンプ自動車と併せて専用のバイクを配備するとともに、市街地で特に人口密度の高い地域の分団や広大な山林を有する分団には小型動力ポンプを配備し、災害現場では消防署・消防団一体となった防御活動にあたるとともに、有事に備え常に消防技術の錬磨と士気の高揚に不断の努力を重ね、消防の目的達成に努めています。

火災防御訓練の様子

消防団の組織



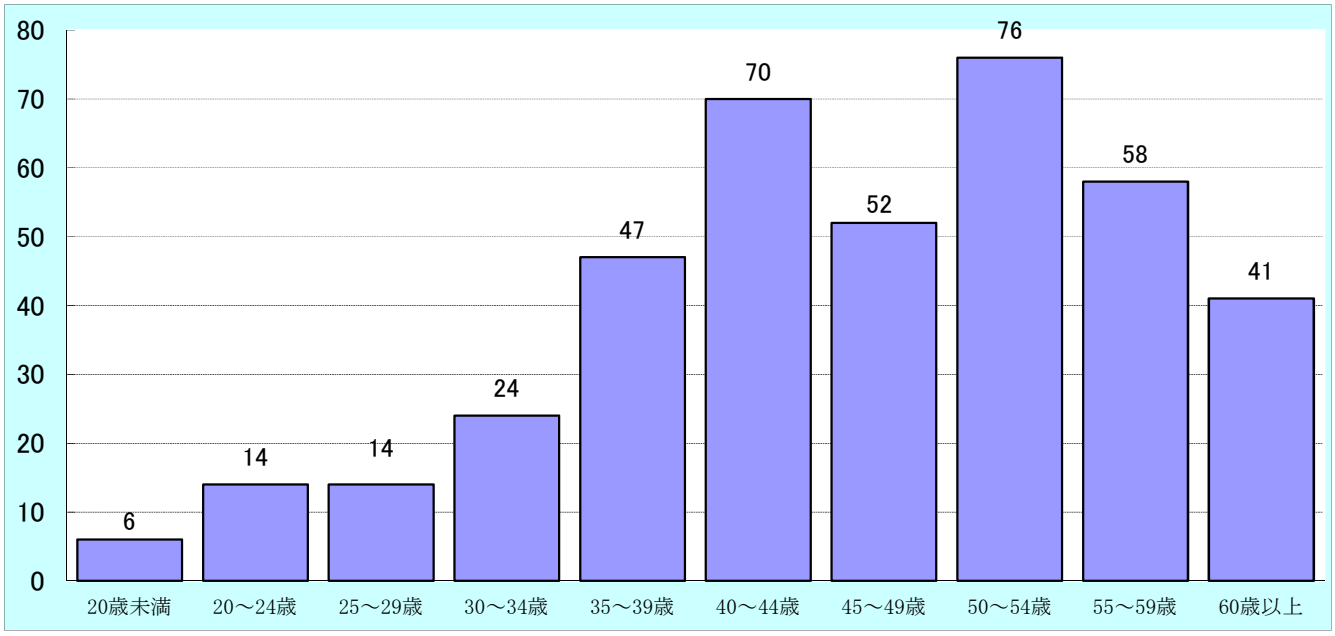
(1)　団員配置表

（令和8年4月1日現在）

		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
定員		1	5	19	16	18	83	383	525
実員		1	5	19	16	18	69	274	402
団本部	実員	1	5	4	1	1	16	8	36
	内サンフラワーズ				1	1	1	8	
機能別	大規模　実員							15	24
	大学生　実員							9	
第1分団	実員			1	1	1	3	3	9
第2分団	実員			1	1	1	2	14	19
第3分団	実員			1	1	1	3	15	21
第4分団	実員			1	1	1	2	13	18
第5分団	実員			1	1	1	3	9	15
第6分団	実員			1	1	1	3	15	21
第7分団	実員			1	1	1	3	15	21
第8分団	実員			1	1	1	3	18	24
第9分団	実員			1	1	1	3	14	20
第10分団	実員			1	1	1	2	14	19
第11分団	実員			1	1	1	3	18	24
第12分団	実員			1	1	1	3	15	21
第13分団	実員			1	1	1	2	18	23
第14分団	実員			1	1	1	4	15	22
第15分団	実員			1	1	3	14	46	65

(2)　年齢別団員数

（平均年齢　46.0　歳）



(3)　諸手当

（令和8年4月1日現在）

区分＼階級	支給単位	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員手当
年額報酬	年額	82,500円	69,000円	50,500円	45,500円	37,000円	37,000円	36,500円（機能別消防団員（大学生団員に限る。）にあっては6,000円）	各分団2名選任 1人あたり2,000円
出動報酬	時間	災害に出動した場合		4時間以内		4,000円			
				4時間を超え24時間以内		8,000円			
				24時間を超える場合		8,000円に、4時間毎に4000円を加算した額			
	1日	災害に出動した場合（車庫待機のみ（火災時に限る。））						1,300円	
		警戒、訓練または訓練指導に出動した場合						1,700円	
		査察、広報その他消防用務に出動した場合						1,300円	
		団長の招集により副分団長以上が幹部会議等に出席した場合						1,300円	
		消防学校で研修または教育を受講した場合						700円	

１１　消防施設等

(1)　消防本部・消防署・消防団

（令和8年4月1日現在）

区分 所属	所在地	構造	延面積(㎡)
消防本部（署）	彦根市西今町415番地	鉄筋3階建	3,483.89
南分署	〃　稲里町320番地	鉄骨平屋建	900.75
北分署	〃　古沢町503番地1	鉄骨2階建	631.00
犬上分署	犬上郡甲良町横関字山王689番地1	〃	913.11
第1分団	彦根市本町二丁目4番18号	〃	96.93
第2分団	〃　須越町1154番地2	鉄骨平屋建	125.00
第3分団	〃　立花町2番46-1号	鉄骨2階建	102.85
第4分団	〃　松原町3614番5	〃	96.60
第5分団	〃　芹川町909番地1	〃	110.84
第6分団	〃　大藪町1810番地9	〃	68.60
第7分団	〃　戸賀町130番地47	鉄骨平屋建	59.44
第8分団	〃　正法寺町竹之内559番地4	鉄骨2階建	80.94
第9分団	〃　甘呂町146番地3	〃	80.94
第10分団	〃　日夏町2909番地1	〃	90.06
第11分団	〃　鳥居本町1492番地7	鉄骨平屋建	101.25
第12分団	〃　金剛寺町字中郷440番地	〃	84.20
第13分団	〃　賀田山町47番地4	鉄骨2階建	70.00
第14分団	〃　高宮町2312番地3	鉄骨平屋建	114.54
第15分団	〃　本庄町61番地	鉄骨2階建	197.63

(2)　消防水利

（令和8年4月1日現在）

区分 学区（分団）		消火栓		防火水槽		
		地上式	地下式	20ｔ級	40ｔ以上100ｔ未満	100ｔ級
城西	（第 1分団）	1	78	2	11	
城東	（第 3分団）	1	146	1	10	1
城北	（第 4分団）		114		10	
佐和山	（第 5分団）		173	2	23	1
金城	（第 6分団）	1	182		15	
平田・城南	（第 7分団）		301		15	1
旭森	（第 8分団）		245		11	1
城陽（旧多景）	（第 2分団）		48		6	
城陽（旧花田）	（第 9分団）		33		4	
城陽（旧日夏・若葉）	（第10分団）		120		12	
鳥居本	（第11分団）		86		14	
河瀬	（第12分団）		203		19	
亀山	（第13分団）		64		7	
高宮	（第14分団）		144		10	
稲枝東・西・北	（第15分団）		353		35	
小計		3	2,290	5	202	4
合計		2,293		211		

(3)　消防力の整備状況

（令和8年4月1日現在）

施設等		区分	全体	市街地	市街地以外
署　　所		算定数（A）	4　署所	2　署所	2　署所
		整備数（B）	4　署所	2　署所	2　署所
		（B）／（A）	100　%	100　%	100　%
消防ポンプ自動車	署所管理分＋消防団管理分	算定数（A）	27　台	15　台	12　台
		整備数（B）	27　台	15　台	12　台
		（B）／（A）	100　%	100　%	100　%
	署所管理分	算定数（A）	5　台	3　台	2　台
		整備数（B）	5　台	3　台	2　台
		（B）／（A）	100　%	100　%	100　%
	消防団管理分	算定数（A）	22　台	12　台	10　台
		整備数（B）	22　台	12　台	10　台
		（B）／（A）	100　%	100　%	100　%
はしご自動車		算定数（A）	1　台		
		整備数（B）	2　台		
		（B）／（A）	200　%		
化学消防車		算定数（A）	1　台		
		整備数（B）	1　台		
		（B）／（A）	100　%		
消防艇		算定数（A）	0　隻		
		整備数（B）	0　隻		
		（B）／（A）	－　%		
救急自動車		算定数（A）	6　台		
		整備数（B）	5　台		
		（B）／（A）	83.3　%		
救助工作車（救助工作車の代替車両を含む）		算定数（A）	2　台		
		整備数（B）	2　台		
		（B）／（A）	100　%		
指揮車		算定数（A）	1　台		
		整備数（B）	1　台		
		（B）／（A）	100　%		
消防水利		算定数（A）	3,459　箇所		
		整備数（B）	2,836　箇所		
		（B）／（A）	82.0　%		
消防職員	現有台数に対する人員	算定数（A）	221　人		
		現員数（B）	170　人		
		（B）／（A）	76.9　%		

1　「算定数」は、消防力の整備指針に基づいて算定した数。ただし、消防職員については、車両の乗換運用や兼務を考慮した数としている。

2　「整備数」は、実際の整備数(非常用を除く。）としている。ただし、消防水利はこの限りでない。

3　消防水利の算定数にあっては、消防水利が必要な範囲の数、整備数にあっては当該範囲のうち整備されている範囲の数としている。

4　消防水利については、令和7年度消防施設整備計画実態調査（3年毎実施）結果である。

(4)　消防車両等の配置

（令和8年4月1日現在）

所属＼種別		消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車（非常用車両）	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防自動車	化学消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ（車載を含む）	高規格救急車	高規格救急車（非常用車両）	救助工作車（小型クレーン付）	災害対策車	積載車	指揮車	広報車	査察車	指令車	人員搬送車	乗用車	原動機付自転車	自動二輪車（オフロードタイプ）	合計
消防本部															1			1				2
消防署	本署	1	1	1	1	1		3	2	1	1		1	1		1				1		16
	南分署			1				1	1			1				1				1		6
	北分署			1	1			1	1							1				1		6
	犬上分署			1			1	1	1							1			1	1		7
小計		1	1	4	2	1	1	6	5	1	1	1	1	1	1	4		1	1	4		37
消防団	団本部						2	1						1	2		1				1	8
	第1分団	1					1														1	3
	第2分団	1						1													1	3
	第3分団	1						1													1	3
	第4分団	1						1													1	3
	第5分団	1						1													1	3
	第6分団	1						1													1	3
	第7分団	1						1													1	3
	第8分団	1																			1	2
	第9分団	1																			1	2
	第10分団	1																			1	2
	第11分団	1					1														1	3
	第12分団	1																			1	2
	第13分団	1																			1	2
	第14分団	1					1														1	3
	第15分団	2																			1	3
小計		16					5	7						1	2		1				16	48
合計		17	1	4	2	1	6	13	5	1	1	1	1	2	3	4	1	1	1	4	16	85

１２　危険物施設

(1)　数量別

（令和8年4月1日現在）

施設区分 / 指定数量倍数区分	合計	製造所	貯蔵所									取扱所			
			小計	屋内貯蔵所	屋外貯蔵タンク所	屋内貯蔵タンク所	地下貯蔵タンク所	簡易貯蔵タンク所	移動貯蔵タンク所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
5倍以下	165		139	47	16	2	45	4	21	4	26	5		21
5倍を超え　10倍以下	89		65	33	9	3	18			2	24	4		20
10倍を超え　50倍以下	90	2	52	11	21	1	16			3	36	21		15
50倍を超え　100倍以下	25	2	14	5	6		2		1		9	8		1
100倍を超え　150倍以下	9		4	2	2						5	5		
150倍を超え　200倍以下	3										3	3		
200倍を超え1,000倍以下	29		8	4	2		2				21	20		1
1,000倍を超え5,000倍以下	1										1			1
合計	411	4	282	102	56	6	83	4	22	9	125	66		59

(2)　危険物関係届出等受理状況

種別 / 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
危険物製造所等設置許可申請	3		2					3			2		10
危険物製造所等変更許可申請	1	1	6	4	4	2	2	3	4	4	3		34
危険物製造所等仮使用承認申請	1	1	5	1	4	2	2	1	3	3	1		24
危険物製造所等完成検査申請	2	3	8	2	3	2	4	4	2	6	6	2	44
完成検査前検査申請													
完成検査済証再交付申請		1	3			1	1			1		1	8
危険物製造所等譲渡引渡届													
危険物製造所等品名数量・倍数変更届	4					2	1		2	1			10
危険物製造所等廃止届		3		2	1	1	1		1	1	2	1	13
危険物保安統括管理者選任・解任届													
危険物保安監督者選任・解任届	4		4	7		4	1	2		10	3	1	36
予防規程制定・変更認可申請		1	1	3		1	3						9
屋外タンク貯蔵所保安検査申請													
危険物仮貯蔵・仮取扱い申請							1						1
危険物施設災害発生届					1			1	1				3
危険物製造所等管理者の氏名変更届	2	9	3	14	25	8	4	7	1	5	2	1	81
危険物製造所等使用休止・再開届								2			1		3
危険物製造所等の軽微な変更届	5	8	9	3	8	6	7	4	8	12	7	4	81
タンク検査済証再交付申請													
火気使用工事届													
地下貯蔵タンク等在庫管理計画届							1						1
合計	22	27	41	36	46	29	28	27	22	43	27	10	358

１３　建築同意事務

建物を火災から守るため、また、万一出火した場合その火災の拡大と延焼防止を図り、居住する人々を安全かつ容易に避難させるため、消防的な見地からその建物の調査をしています。

区分			月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
(1)	イ	劇場・映画館等						1		1						2
	ロ	公会堂・集会場														
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ等														
	ロ	遊技場・ダンスホール														
	ハ	風俗等														
	ニ	カラオケボックス等														
(3)	イ	待合・料理店等														
	ロ	飲食店												1	1	2
(4)		百貨店・マーケット等又は展示場		1	2					1	1				1	6
(5)	イ	旅館・ホテル又は宿泊所			1	1				1						3
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅			4	2		3	2	1	3	2	3	1	5	26
(6)	イ	(1)	病院(特定診療科目・有床)													
		(2)	有床診療所													
		(3)	(1)、(2)以外の病院・診療所													
		(4)	無床診療所・無床助産所													
	ロ	(1)	老人短期入所施設等						1						1	2
		(2)	救護施設													
		(3)	乳児院													
		(4)	障がい児入所施設													
		(5)	障がい者支援施設等		1											1
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等													
		(2)	更生施設													
		(3)	助産施設等													
		(4)	児童発達支援センター等									1				1
		(5)	身体障がい者福祉センター等			1						1				2
	ニ		幼稚園・特別支援学校等													
(7)			小学校・中学校・高等学校等		1	1	1		1							4
(8)			図書館・博物館・美術館等													
(9)	イ		蒸気浴場・熱気浴場等													
	ロ		公衆浴場（イ以外）													
(10)			車輌の停車場等													
(11)			神社・寺院・教会等				1		1							2
(12)	イ		工場又は作業場	3	1		1		2	1			2			10
	ロ		映画スタジオ又はテレビスタジオ													
(13)	イ		自動車車庫又は駐車場	1	1		1			1						4
	ロ		飛行機等の格納庫													
(14)			倉庫			3		2	2	1		1	1	2	1	13
(15)			前各項に該当しない事業場	3	1	3	1	4	2	6	3		1	1	4	29
(16)	イ		特定用途を含む複合用途対象物									2	2	1		5
	ロ		上記以外の複合用途対象物													
(17)			重要文化財													
(18)			アーケード													
住宅				2	3			3	2	4	2	2	3	2	1	24
その他							1									1
工作物																
合計				10	15	11	6	13	13	17	9	9	12	8	14	137

１４　査察実施状況

学校、病院、工場等多数のものが出入し、勤務または居住する建物に対して行った立入検査の件数および火災発生時における人命危険性、出火・延焼危険性の高いものや是正の意志が認められない違反対象物にに対して、警告・命令等の違反処理を行った件数を計上したものです。

(1)　査察件数

区分			月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
(1)	イ		劇場・映画館等			1			2							3
	ロ		公会堂・集会場	4	7	3	1	9	8	2	7	6	10	7	6	70
(2)	イ		キャバレー・ナイトクラブ等											1		1
	ロ		遊技場・ダンスホール		1											1
	ハ		風俗等													
	ニ		カラオケボックス等													
(3)	イ		待合・料理店等		1											1
	ロ		飲食店	5	2		2	6	4	1	2	1	6	2	6	37
(4)			百貨店・マーケット等又は展示場	1	3	2	7	12	9	15	6	3	2	7	4	71
(5)	イ		旅館・ホテル又は宿泊所	2	2	7					2	8	1	6		28
	ロ		寄宿舎・下宿又は共同住宅	5	12	17	2	10	8	3	4	2	10	1	7	81
(6)	イ	(1)	病院(特定診療科目・有床)													
		(2)	有床診療所													
		(3)	(1)、(2)以外の病院・診療所													
		(4)	無床診療所・無床助産所	1		1					1	1			5	9
	ロ	(1)	老人短期入所施設等		2					1			1		4	8
		(2)	救護施設													
		(3)	乳児院													
		(4)	障がい児入所施設													
		(5)	障がい者支援施設等			1		1						1		3
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等	1				2		2						5
		(2)	更生施設													
		(3)	助産施設等			1	2	1	1			1		1		7
		(4)	児童発達支援センター等													
		(5)	身体障がい者福祉センター等								3	1	1			5
	ニ		幼稚園・特別支援学校等								5	1				6
(7)			小学校・中学校・高等学校等					3		3	11	1	3			21
(8)			図書館・博物館・美術館等					2			1			1		4
(9)	イ		蒸気浴場・熱気浴場等													
	ロ		公衆浴場（イ以外）													
(10)			車輌の停車場等						2				1			3
(11)			神社・寺院・教会等	8	3	3		6		3	1	2	2			28
(12)	イ		工場又は作業場	4	24	17	6	18	14	12	15	9	8	7	36	170
	ロ		映画スタジオ又はテレビスタジオ													
(13)	イ		自動車車庫又は駐車場				1				1		1			3
	ロ		飛行機等の格納庫													
(14)			倉庫	1	15	9	2	8	5	19	12	16	7	12	8	114
(15)			前各項に該当しない事業場	2	10	6	2	26	6	14	14	14	10	9	32	145
(16)	イ		特定用途を含む複合用途対象物	6	17	5	1	4	1	3	4	3	3	4	4	55
	ロ		上記以外の複合用途対象物	3	3	1	3	3	3	3	2	5	2	4	8	40
(17)			重要文化財	29	5	4						2			3	43
(18)			アーケード													
住宅					1									17		18
危険物施設				1		7			67		4	15	27	24	16	161
合計				73	108	85	29	111	130	81	95	91	95	104	139	1,141

(2)　違反処理件数

警告	2		1					1					4
命令										1			1
告発													
合計	2		1					1		1			5

１５　予防関係諸届

種別＼月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
防火対象物使用開始届	24	20	27	23	7	19	18	12	26	16	16	12	220
防火管理者選任(解任)届	13	20	29	38	38	21	28	19	20	22	15	11	274
消防計画作成(変更)届	16	20	42	68	65	35	36	26	29	31	19	13	400
工事整備対象設備等着工届	17	21	21	33	27	11	26	21	13	26	17	11	244
消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届	84	82	86	50	29	48	69	43	51	55	44	59	700
消防用設備等点検結果報告	136	86	116	139	114	155	148	123	158	175	134	219	1,703
消防用設備等特例適用申請	2	3	4	2	3	1	4	16	4	4	1	2	46
防火対象物点検結果報告	3	6	13	4	3	6	6	6	10	13	11	7	88
防火対象物点検報告特例認定申請	2	1								1			4
管理権原者変更届					1	1	1	1	2	1			7
防災管理者選任(解任)届			1							1	1		3
消防計画作成(変更)届（防災管理関係）	1				1	1			1	2	1		7
管理権原者変更届（防災管理関係）	1												1
自衛消防組織設置(変更)届	1			1	1	1	1		1	2	1		9
防災管理点検結果報告書	2			1	3				1		1	1	9
炉・かまど・ボイラー・乾燥設備等設置届		1	4	3	4	4	4	4	2	4	3	3	36
発電・変電・蓄電池設備設置届	5	13	6	1	5	3	4	9	4	6	6	10	72
ネオン管灯設備設置届													
水素ガスを充てんする気球の設置届	1				1	2							4
火災とまぎらわしい煙または火煙上昇届	4	2	8	8	6	2	5	5	6	8	16	18	88
煙火打上げ・仕掛け届										3			3
催しもの開催届					1		1	2					4
水道断・減水届							1						1
道路工事または占用等の届	71	78	62	54	73	85	99	71	79	78	106	77	933
露店等の開設届	2	5	10	15	7	8	31	22	19	33	17	5	174
火災予防上必要な業務に関する計画提出書													
指定洞道届										1			1
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届	2	2	3	6		1		3	5		4	3	29
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱変更届	3	3	2	9	5	3		2	5	8	4	8	52
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱廃止届		3		3	1	3			1	1		1	13
防火の責任者選任(解任)届	9	19	20	29	20	19	26	7	18	14	11	13	205
消防警戒区域立入証交付申請													
防炎物品取付(加工)届													
各種証明申請	8	3	3	2	1	16	5	4	2	6	3	4	57
消防訓練実施計画	71	52	70	102	98	98	59	47	113	177	82	63	1032
水張り・水圧検査申請													
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	3	4	8	6	1	2	3	3	6	3		1	40
合計	481	444	535	597	515	545	575	446	576	691	513	541	6,459

１６　防火対象物

学校、病院、工場等多数のものが出入し、勤務または居住する建物で火災が発生した場合に被害が大きくなると思われる対象物をあげたものです。

（令和8年4月1日現在）

区分				地域別	合計	彦根市	豊郷町	甲良町	多賀町
(1)	イ			劇場・映画館等	3	3			
	ロ			公会堂・集会場	169	110	21	16	22
(2)	イ			キャバレー・ナイトクラブ等	1	1			
	ロ			遊技場・ダンスホール	6	5	1		
	ハ			風俗等					
	ニ			カラオケボックス等	4	4			
(3)	イ			待合・料理店等	4	3	1		
	ロ			飲食店	115	102	6	2	5
(4)				百貨店・マーケット等又は展示場	216	186	16	7	7
(5)	イ			旅館・ホテル又は宿泊所	50	47	1		2
	ロ			寄宿舎・下宿又は共同住宅	1,267	1,220	35	3	9
(6)	イ	(1)		病院(特定診療科目・有床)	7	5	2		
		(2)		有床診療所					
		(3)		(1)、(2)以外の病院・診療所	2	1	1		
		(4)		無床診療所・無床助産所	61	57	2	1	1
	ロ	(1)		老人短期入所施設等	63	47	9	2	5
		(2)		救護施設					
		(3)		乳児院					
		(4)		障がい児入所施設					
		(5)		障がい者支援施設等	16	14	1		1
	ハ	(1)		老人デイサービスセンター等	41	36	2	1	2
		(2)		更生施設					
		(3)		助産施設等	48	41	2	1	4
		(4)		児童発達支援センター	10	9		1	
		(5)		身体障がい者福祉センター等	34	28	5		1
	ニ			幼稚園・特別支援学校等	22	19	1	1	1
(7)				小学校・中学校・高等学校等	166	140	11	8	7
(8)				図書館・博物館・美術館等	12	7	3		2
(9)	イ			蒸気浴場・熱気浴場等					
	ロ			公衆浴場（イ以外）	1	1			
(10)				車両の停車場等	8	7			1
(11)				神社・寺院・教会等	136	116	7	5	8
(12)	イ			工場又は作業場	765	517	68	76	104
	ロ			映画スタジオ又はテレビスタジオ					
(13)	イ			自動車車庫又は駐車場	57	42	8	1	6
	ロ			飛行機等の格納庫					
(14)				倉庫	628	411	111	53	53
(15)				前各項に該当しない事業場	612	478	41	25	68
(16)	イ			特定用途を含む複合用途対象物	308	276	9	10	13
	ロ			上記以外の複合用途対象物	205	175	9	13	8
(16) の2				地下街					
(16) の3				地階の連続した店舗					
(17)				重要文化財等	77	60	1	10	6
(18)				アーケード	12	12			
合計					5,126	4,180	374	236	336

１７　中高層建築物

（令和8年4月1日現在）

区分		階別		合計	３階	４階	５階	６階	７階	８階以上
（1）	イ	劇場・映画館等		2	1		1			
	ロ	公会堂・集会場		4	3	1				
（2）	イ	キャバレー・ナイトクラブ等		1	1					
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	風俗等								
	ニ	カラオケボックス等								
（3）	イ	待合・料理店等		3	2	1				
	ロ	飲食店		6	4	2				
（4）		百貨店・マーケット等		14	11	1	2			
（5）	イ	旅館・ホテル等		25	9	1	5	2	2	6
	ロ	寄宿舎・共同住宅等		397	271	63	27	15	1	20
（6）	イ	(1)	病院（特定診療科目・有床）	5	1		1	2		1
		(2)	有床診療所							
		(3)	(1)、(2)以外の病院・診療所	1	1					
		(4)	無床診療所・無床助産所	4	4					
	ロ	(1)	老人短期入所施設等	14	10	4				
		(2)	救護施設							
		(3)	乳児院							
		(4)	障がい児入所施設							
		(5)	障がい者支援施設等							
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等	4	2	1	1			
		(2)	更生施設							
		(3)	助産施設等	1	1					
		(4)	児童発達支援センター等							
		(5)	身体障がい者福祉センター等	1	1					
	ニ	幼稚園・特別支援学校等								
（7）		小学校・中学校・高等学校等		58	47	10		1		
（8）		図書館・博物館・美術館等		4	3	1				
（9）	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ	公衆浴場（イ以外）								
（10）		車両の停車場等		2		2				
（11）		神社・寺院・教会等		2	2					
（12）	イ	工場又は作業場		57	42	12	2	1		
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
（13）	イ	自動車車庫又は駐車場		4	3	1				
（14）		倉庫		21	18	3				
（15）		前各項に該当しない事業場		112	76	23	8	4		1
（16）	イ	特定用途を含む複合用途対象物		137	83	23	15	6	4	6
	ロ	上記以外の複合用途対象物		65	42	11	5	4	1	2
（17）		重要文化財		2	2					
合計				946	640	160	67	35	8	36

１８　住宅防火

住宅防火対策

消防本部では、住宅火災の防止および住宅火災による死傷者の減少を目指し、住民が安全で安心できる生活の確保に努めています。

住宅用火災警報器の共同購入、自主防災組織の防火防災訓練の実施、防火・防災座談会などを実施し、住宅防火を推進しています。

(1)　過去５年間の住宅用火災警報器設置状況の推移

管内の住宅用火災警報器の設置率は87.5%で、過去５年間微増しながら推移している状況であり、さらなる住宅用火災警報器設置の普及推進を図るとともに、設置率 100%および火災における人的被害の減少を目指します。

	令和３年６月	令和４年６月	令和５年６月	令和６年６月	令和７年６月
彦根市消防本部	84.4%	85.4%	86.5%	87.5%	87.5%
滋　賀　県	83.9%	84.2%	84.7%	84.7%	85.3%
全　　国	83.1%	84.0%	84.3%	84.5%	84.9%

(2)　過去10年間の住宅火災（共同住宅を含む。）における住宅用火災警報器の設置状況

	火災件数	建物火災	住宅火災	住警器設置件数		全焼	半焼	部分焼	ぼや
H28	54	29	18	住警器無	12	5		3	4
				住警器有	6（1）			4（1）	2
H29	43	21	10	住警器無	3	1	1	1	
				住警器有	7（1）		1	1	5（1）
H30	51	32	15	住警器無	10（2）	4（1）	1	3（1）	2
				住警器有	5	2			3
R1（H31）	48	34	16	住警器無	8（4）	2（1）	1	1（1）	4（2）
				住警器有	8（1）	1		4	3（1）
R2	50	26	17	住警器無	5	1		1	3
				住警器有	12（1）			2	10（1）
R3	38	19	16	住警器無	8（2）	1			7（2）
				住警器有	8（1）		2（1）	2	4
R4	40	24	14	住警器無	5	3			2
				住警器有	9		1	2	6
R5	35	21	13	住警器無	7（2）	2（1）	1	2（1）	2
				住警器有	6				6
R6	36	27	18	住警器無	7	3	1	1	2
				住警器有	11（3）	1（1）			10（2）
R7	45	32	23	住警器無	12（3）	8（3）	1		3
				住警器有	11（2）	1	1	1	8（2）

※（　）内は、内数で犬上郡三町分を示す。

１９　民間防火組織

火災等の災害に対処し、より安全な地域社会を作るため、住民ならびに事業所等がそれぞれの立場で防災体制の確立を図り、「自分たちのまちは、自分たちで守る。」という連帯意識の元に地域ぐるみによる自主防災体制の育成指導の推進に努めています。

(1)　幼年消防クラブ結成状況

火遊び等における火災の発生を未然に防止するため、管内の幼稚園および保育園の園児を対象に平成元年度から設置推進を図っています。

（令和８年４月１日現在）

No.	クラブ名称	結成年月日
1	ことぶき保育園幼年消防クラブ	平成 元年　4月 20日
2	みどり幼稚園幼年消防クラブ	平成 元年　5月　1日
3	佐和山幼稚園幼年消防クラブ	平成 元年　5月 15日
4	多賀ささゆり保育園幼年消防クラブ	平成　7年　9月　1日
5	しあわせ保育園幼年消防クラブ	平成　8年　4月　5日
6	彦根幼稚園幼年消防クラブ	平成　8年　5月　1日
7	豊郷幼稚園幼年消防クラブ	平成 10年　4月　9日
8	甲良東こども園幼年消防クラブ	平成 10年　9月 22日
9	甲良西こども園幼年消防クラブ	平成 10年 11月 17日
10	高宮幼稚園幼年消防クラブ	平成 11年　4月　1日
11	愛里保育園幼年消防クラブ	平成 14年　6月　5日
12	久徳うぐいすこども園幼年消防クラブ	平成 14年　7月　5日
13	聖ヨゼフこども園幼年消防クラブ	平成 30年　4月　2日
14	金城こども園幼年消防クラブ	令和　6年 11月 11日

(2)　彦根防火保安協会

事業所における出火防止を図るため、本市には、彦根防火保安協会の前身団体として、昭和 26 年に設置された「彦根市危険物保安協会」と昭和 43 年に設立された「彦根市防火管理協議会」があり共に自主防災推進団体として活動を行っていたが、昭和 59 年に統合し「彦根防火保安協会」として発足、現在に至っています。

（令和８年４月１日現在）

名称	彦根防火保安協会	会員数	257 事業所	設立年月日	昭和 59 年 5 月 28 日

２０　火災統計

(1) 総括表

区分＼年別		令和7年（A）	令和6年（B）	増減（A）－（B）（C）
火災件数		45（ 9）	36（ 11）	9（ △ 2）
火災種別	建物火災	32（ 5）	27（ 8）	5（ △ 3）
	林野火災	（ ）	（ ）	（ ）
	車両火災	4（ ）	2（ 1）	2（ △ 1）
	船舶火災	（ ）	（ ）	（ ）
	航空機火災	（ ）	（ ）	（ ）
	その他の火災	9（ 4）	7（ 2）	2（ 2）
焼損棟数	全焼	11（ 3）	10（ 3）	1（ ）
	半焼	5（ ）	1（ ）	4（ ）
	部分焼	14（ 1）	9（ 5）	5（ △ 4）
	ぼや	25（ 4）	17（ 5）	8（ △ 1）
	合計	55（ 8）	37（ 13）	18（ △ 5）
焼損面積	建物焼損床面積（㎡）	1,949（ 394）	1,300（ 523）	649（ △ 129）
	建物焼損表面積（㎡）	185（ 14）	128（ 27）	57（ △ 13）
	林野（a）	（ ）	（ ）	（ ）
り災世帯数（世帯）		39（ 5）	23（ 6）	16（ △ 1）
り災人員（人）		110（ 12）	58（ 19）	52（ △ 7）
損害額（千円）		169,335（ 7,446）	128,580（ 40,807）	40,755（ △ 33,361）
死傷者	死者	3（ 1）	1（ ）	2（ 1）
	負傷者	11（ 2）	12（ 5）	△ 1（ △ 3）
１か月当たり出火件数		3.8（ 0.8）	3.0（ 0.9）	0.8（ △ 0.1）
１か月当たり損害額（千円）		14,111（ 621）	10,715（ 3,401）	3,396（ △ 2,796）
出火率		3.43（ 4.59）	2.74（ 5.30）	0.69（ △ 0.71）

（注）１　出火率とは、人口１万人当たりの出火件数をいう。
　　２　出火率は、１月１日の人口を基に算出する。
　　３　( )内は、内数で犬上郡三町分を示す。
　　４　△は、マイナスを示す。

(2)　出火原因別火災発生状況

出火原因	令和7年 (A)	構成比	令和6年 (B)	増減 (A)-(B)
たばこ	3	6.7%	3	
こんろ	3	6.7%	6	△ 3
かまど				
風呂・かまど				
炉				
焼却炉	1	2.2%		1
ストーブ	3	6.7%	2	1
こたつ				
ボイラー			1	△ 1
煙突・煙道				
排気管	1	2.2%		1
電気機器	5	11.1%	3	2
電気装置			1	△ 1
電灯・電話等の配線	1	2.2%		1
内燃機関			1	△ 1
配線器具	4	8.0%	4	
火あそび			1	△ 1
マッチ・ライター	1	2.2%		1
たき火	4	8.9%	5	△ 1
溶接機・切断機	1	2.2%		1
灯火				
衝突の火花				
取灰				
火入れ			1	△ 1
放火	3	6.7%	2	1
放火の疑い	1	2.2%		1
その他	10	22.2%	3	7
不明	4	8.9%	3	1
合計	45	100%	36	9

(3)　署所別火災発生状況

種別 / 署所別	火災件数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
本　　署	18	15		1			2	2	1		1		2	1	1	3	2	3	2
南　分　署	6	4		1			1		1	1				3		1			
北　分　署	12	8		2			2			2	1	1	3	1	2	1			1
犬上分署	9	5					4	1	1	1				1	1	1	1	1	1
合計	45	32		4			9	3	3	4	2	1	5	6	4	6	3	4	4

(4)　地域別火災発生状況

種別 / 地域別		第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	第6分団	第7分団	第8分団	第9分団	第10分団	第11分団	第12分団	第13分団	第14分団	第15分団	小計	犬上郡 豊郷町	犬上郡 甲良町	犬上郡 多賀町	合計
火災件数		1	1	1	1	4	3	6	3		3	3	1		3	6	36	2	4	3	45
火災種別	建　物	1	1	1		3	3	5	3		2	1	1		2	4	27	2	2	1	32
	林　野																				
	車　両					1						1			1	1	4				4
	船　舶																				
	航空機																				
	その他				1			1			1	1				1	5		2	2	9
月別	1　月		1												1		2	1			3
	2　月														1	1	2		1		3
	3　月				1							1				1	3			1	4
	4　月					1					1						2				2
	5　月											1					1				1
	6　月					1		1	2				1				5				5
	7　月					1									1	3	5	1			6
	8　月			1		1	1										3		1		4
	9　月						1	2				1				1	5			1	6
	10　月										2						2			1	3
	11　月							3									3		1		4
	12　月	1					1		1								3		1		4

(5)　出火時間帯別火災発生状況

区分 / 時間帯	建物		林野	車両	船舶	航空機	その他	火災件数
	住宅	住宅以外						
0　～	1							1
1　～								
2　～							1	1
3　～	1							1
4　～		1						1
5　～								
6　～								
7　～	2	1						3
8　～	2			1			1	4
9　～	1	1					1	3
10　～	2							2
11　～		1						1
12　～		1					1	2
13　～	2			1				3
14　～	2	1					1	4
15　～	1						1	2
16　～								
17　～		1						1
18　～	1	1		1				3
19　～	3						2	5
20　～	1			1			1	3
21　～	2							2
22　～								
23　～		1						1
不明	2							2
合計	23	9		4			9	45

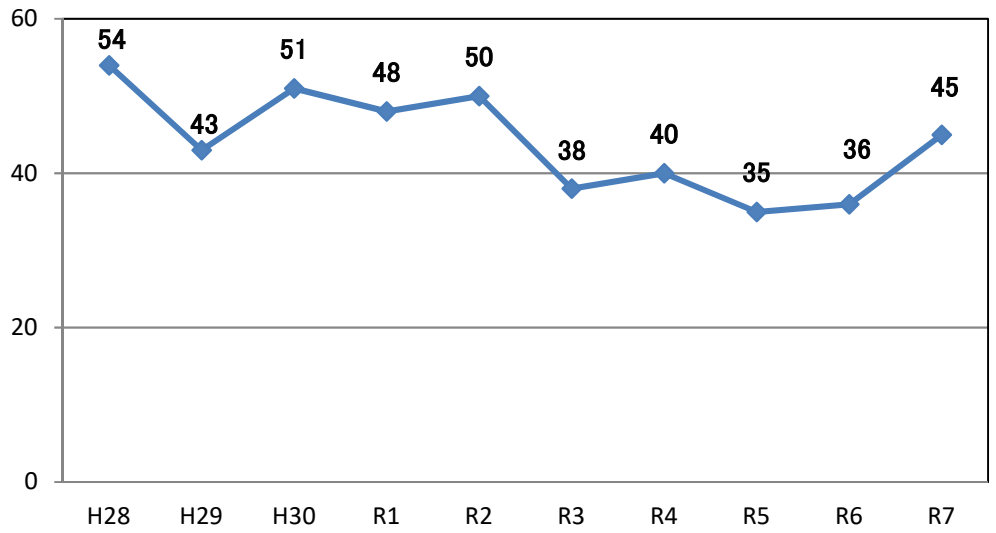
(6)　出火曜日別火災発生状況

種別 / 曜日別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	火災件数
日	1					1			1								1		2
月	7		2			2	1		2	1		1	3		1	1		1	11
火	2		2			1	1					1	1	1	1				5
水	5					1								2			1	3	6
木	7					2	1	1	1		1	1	1	1		1	1		9
金	4					2		2				1			1	1	1		6
土	5									1		1	1		2				5
不明	1														1				1
合計	32		4			9	3	3	4	2	1	5	6	4	6	3	4	4	45

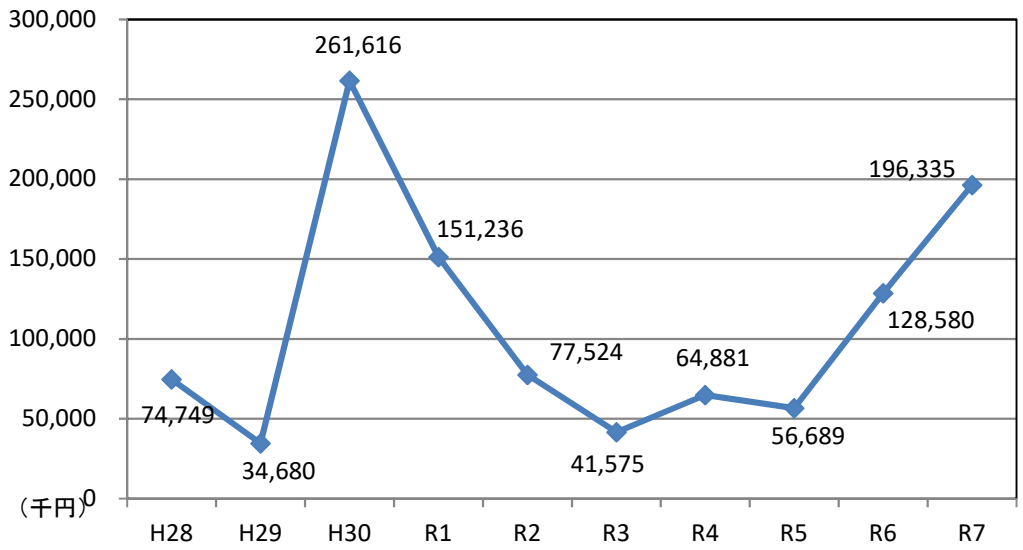
(7)　覚知方法別内訳

覚知方法 / 火災種別		119専用電話 加入電話	119専用電話 携帯電話	加入電話	事後聞知	その他	合計
建物火災	住宅	1	11	2	8	1	23
	住宅以外	1	5	1	2		9
林　野　火　災							
車　両　火　災			2	1	1		4
船　舶　火　災							
航　空　機　火　災							
そ の 他 の 火 災			8	1			9
合計		2	26	5	11	1	45

(8)　過去10年間の火災件数の推移



(9)　過去10年間の火災損害額の推移



２１　救急業務

救急業務は、昭和 36 年に救急隊 1 隊をもって開始して以降、平成 25 年 10 月に消防署本署に救急隊 1 隊を増隊し、1 署 3 分署で救急隊 5 隊を運用し業務にあたっています。

また、救急車には国家資格である救急救命士を取得した隊員が常時乗務しており、気管挿管、静脈路確保および薬剤投与等の救急救命処置を行い救命率の向上を図っています。

さらに、近年の救急需要の増加により、救急車が不足するおそれがあることから、消防隊と救急隊が連携して救急・救護活動を実施する「ＰＡ連携」の運用を行うとともに、京滋ドクターヘリおよびドクターカーとの連携により、医師による早期医療介入を図ることで、更なる救命率の向上に努めています。

(1)　月別救急活動状況

月別	種別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
													転院	その他
1月	出場件数	638	2			38	5	1	94		2	466	25	5
	搬送件数	555				31	5	1	85		2	406	25	
	搬送人員	555				31	5	1	85		2	406	25	
2月	出場件数	524	2		1	33	10		95	1	2	357	17	6
	搬送件数	453				27	8		81	1	1	318	17	
	搬送人員	458				32	8		81	1	1	318	17	
3月	出場件数	536				30	2	3	90	3	8	378	13	9
	搬送件数	478				27	2	2	81	2	5	346	13	
	搬送人員	480				29	2	2	81	2	5	346	13	
4月	出場件数	512			1	31	6	9	69	2	8	362	17	7
	搬送件数	453				27	6	8	60	1	6	328	17	
	搬送人員	456				29	6	9	60	1	6	328	17	
5月	出場件数	478				37	6	4	68	1	2	333	20	7
	搬送件数	411				30	5	3	62		1	290	20	
	搬送人員	413				32	5	3	62		1	290	20	
6月	出場件数	536	4			46	4	6	69	1	6	377	18	5
	搬送件数	461				36	4	5	58		5	336	17	
	搬送人員	465				40	4	5	58		5	336	17	
7月	出場件数	552	2			24	17	3	72	3	6	407	10	8
	搬送件数	457	1			19	17	3	63	1	3	340	10	
	搬送人員	460	2			20	17	3	64	1	3	340	10	
8月	出場件数	578	1			44	5	9	74		5	416	17	7
	搬送件数	522	1			37	5	9	66		2	385	17	
	搬送人員	528	1			41	5	9	66		2	387	17	
9月	出場件数	529	1			32	6		82	1	7	378	18	4
	搬送件数	481				29	6		75	1	7	345	18	
	搬送人員	483				31	6		75	1	7	345	18	
10月	出場件数	506	1			41	3	2	98	2	4	340	9	6
	搬送件数	463				38	3	2	90	1	3	317	9	
	搬送人員	464				39	3	2	90	1	3	317	9	
11月	出場件数	547	4		1	47	5	2	94	4	6	360	13	11
	搬送件数	483	2			40	5	2	85	2	6	328	13	
	搬送人員	486	2			43	5	2	85	2	6	328	13	
12月	出場件数	590	3			44	5	1	79	1	7	428	17	5
	搬送件数	525	3			37	5	1	68	1	4	389	17	
	搬送人員	530	3			39	5	1	69	2	4	390	17	
合計	出場件数	6,526	20		3	447	74	40	984	19	63	4,602	194	80
	搬送件数	5,742	7			378	71	36	874	10	45	4,128	193	
	搬送人員	5,778	8			406	71	37	876	11	45	4,131	193	

(2)　地域別救急活動状況

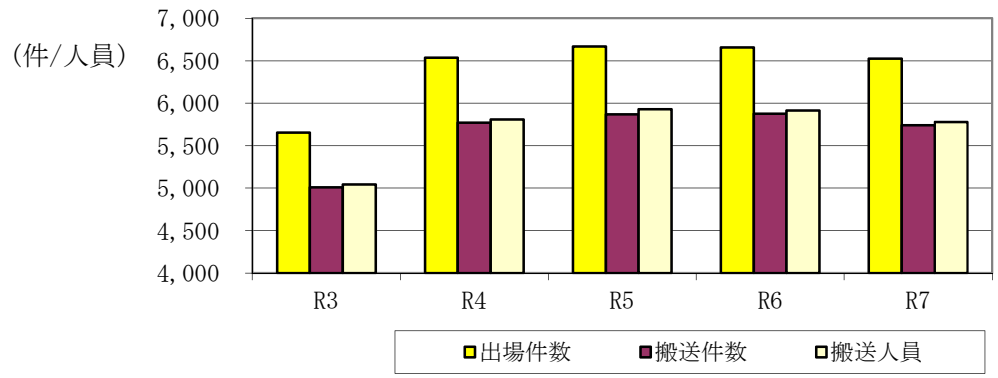
地域別	種別／区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
													転院	その他
彦根市	出場件数	5,415	16		3	362	58	33	805	19	49	3,866	146	58
	搬送件数	4,758	5			303	55	29	715	10	37	3,459	145	
	搬送人員	4,787	6			324	55	30	717	11	37	3,462	145	
豊郷町	出場件数	385	1			37	2	4	52		4	232	47	6
	搬送件数	346				32	2	4	47		4	210	47	
	搬送人員	348				34	2	4	47		4	210	47	
甲良町	出場件数	341	3			18		1	64		5	247	1	2
	搬送件数	306	2			16		1	59		3	224	1	
	搬送人員	308	2			18		1	59		3	224	1	
多賀町	出場件数	365				26	12	1	58		5	249		14
	搬送件数	315				24	12	1	48		1	229		
	搬送人員	316				25	12	1	48		1	229		
名神	出場件数	18				3	1	1	5			8		
	搬送件数	15				2	1	1	5			6		
	搬送人員	17				4	1	1	5			6		
管外	出場件数	2				1	1							
	搬送件数	2				1	1							
	搬送人員	2				1	1							
合計	出場件数	6,526	20		3	447	74	40	984	19	63	4,602	194	80
	搬送件数	5,742	7			378	71	36	874	10	45	4,128	193	
	搬送人員	5,778	8			406	71	37	876	11	45	4,131	193	

(3)　署所別救急活動状況

署所別＼種別		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
													転院	その他
本　　署	出場件数	3,130	18		1	207	26	14	433	6	34	2,205	135	51
	搬送件数	2,716	6			174	25	13	378	2	27	1,957	134	
	搬送人員	2,729	7			183	25	13	379	3	27	1,958	134	
南 分 署	出場件数	987			1	79	14	2	163	4	8	701	13	2
	搬送件数	908				68	14	2	157	2	6	646	13	
	搬送人員	911				71	14	2	157	2	6	646	13	
北 分 署	出場件数	1,464	2		1	94	23	17	235	9	11	1,038	17	17
	搬送件数	1,277	1			79	21	14	201	6	7	931	17	
	搬送人員	1,291	1			89	21	15	202	6	7	933	17	
犬上分署	出場件数	945				67	11	7	153		10	658	29	10
	搬送件数	841				57	11	7	138		5	594	29	
	搬送人員	847				63	11	7	138		5	594	29	
合　　計	出場件数	6,526	20		3	447	74	40	984	19	63	4,602	194	80
	搬送件数	5,742	7			378	71	36	874	10	45	4,128	193	
	搬送人員	5,778	8			406	71	37	876	11	45	4,131	193	

(4)　過去5年間の救急活動状況の推移

区分＼年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
出　場　件　数	5,654	6,537	6,668	6,658	6,526
搬　送　件　数	5,011	5,770	5,867	5,878	5,742
搬　送　人　員	5,045	5,810	5,929	5,914	5,778



(5)　曜日別救急出場状況

種別 / 曜日別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
												転院	その他
月	966	6			59	14	2	145	4	11	683	28	14
火	891	1		2	61	13	2	139	1	9	634	18	11
水	939				68	18	2	129	3	9	659	40	11
木	941	5			54	11	8	136	2	4	687	24	10
金	922	4			66	8	5	144	2	12	637	36	8
土	946	2		1	75	5	9	141	4	11	658	29	11
日	921	2			64	5	12	150	3	7	644	19	15
合計	6,526	20		3	447	74	40	984	19	63	4,602	194	80

(6)　年齢区分別搬送人員状況

種別 / 年齢区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
新生児	5										2	3
乳幼児	213				15			37			156	5
少　年	214				27		24	27	3	3	125	5
成　人	1,647	5			254	59	13	141	5	39	1,057	74
高齢者	3,699	3			110	12		671	3	3	2,791	106
合計	5,778	8			406	71	37	876	11	45	4,131	193

新生児　　生後２８日未満の者
乳幼児　　生後２８日以上満７歳未満の者
少　年　　満７歳以上満１８歳未満の者
成　人　　満１８歳以上満６５歳未満の者
高齢者　　満６５歳以上の者

(7)　事故種別医療機関別搬送人員状況

区分			合計	急病	交通	一般負傷	その他
救急告示医療機関	国立		34	10	1		23
	公立		4,464	3,282	270	679	233
	公的		208	121	25	3	59
	私的	病院	1,060	711	110	193	46
		診療所					
	計		5,766	4,124	406	875	361
その他の医療機関	国立						
	公立		1	1			
	公的						
	私的	病院	8	5			3
		診療所	2	1		1	
	計		11	7		1	3
小計	国立		34	10	1		23
	公立		4,465	3,283	270	679	233
	公的		208	121	25	3	59
	私的	病院	1,068	716	110	193	49
		診療所	2	1		1	
	計		5,777	4,131	406	876	364
その他の場所	接骨院等						
	その他		1				1
	計		1				1
合計			5,778	4,131	406	876	365

※ 独立行政法人の大学病院等は「国立」に計上している。

(8)　傷病程度別搬送人員状況

種別／傷病程度	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
死　亡				3			4		4	60		71
重　症	1			16	2		31	1	5	194	14	264
中等症	1			74	29	8	275	2	12	1,382	171	1,954
軽　症	6			313	39	29	566	8	24	2,495	8	3,488
その他					1							1
合計	8			406	71	37	876	11	45	4,131	193	5,778

死　　亡 ― 初診時において、死亡が確認されたもの

重　　症 ― 傷病の程度が三週間以上の入院加療を必要とするもの

中　等　症 ― 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの

軽　　症 ― 傷病の程度が入院加療を必要としないもの

そ　の　他 ― 医師の診断がないものおよび搬送先がその他の場所へ搬送したもの

(9)　急病にかかる疾病分類別搬送人員状況

分類項目別／年齢区分	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確	合計
	脳疾患	心疾患									
新　生　児									1	1	2
乳　幼　児		2	3	6		8			14	123	156
少　　年	2		11	7	5	15	1	1	20	63	125
成　　人	60	67	160	49	70	98	58	14	110	371	1,057
高　齢　者	221	331	249	307	17	98	49	62	256	1,201	2,791
合計	283	400	423	369	92	219	108	77	401	1,759	4,131

(10)　救急隊員が行った応急処置件数状況

応急処置内容＼対象人員		死亡 71 人	重症 264 人	中等症 1,954 人	軽症 3,487 人	その他 1 人	合計 5,777 人
止血			1	27	107		135
固定		5	28	88	127		248
人工呼吸		1	21	8			30
心マッサージ			1			1	2
心肺蘇生		70	72				142
酸素吸入		71	190	681	277		1,219
気道確保		71	100	32	7	1	211
(うちラリンゲアルマスク等)		19	27				(　46)
(気管挿管)		5	4				(　9)
保温			67	302	312		681
被覆			5	47	195		247
在宅療法継続			6	85	38		129
ショックパンツによる血圧保持							
除細動		3	9				12
静脈路確保		47	93	71	5		216
薬剤投与		44	44				88
その他の応急処置		21	212	1,936	3,473	1	5,643
観察	血圧測定	1	205	1,904	3,331	1	5,442
	聴診器による	28	119	648	714	1	1,510
	血中酸素飽和度の測定	1	203	1,950	3,476	1	5,631
	心電図	71	256	1,748	2,611		4,686
血糖測定			14	154	67		235
薬剤投与(ブドウ糖)				22	5		27
合計		434	1,646	9,703	14,745	6	26,534

※　1名に複数の処置を行う場合がある。

(11)　救急支援出場状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
本　　署	急　　病	10	9	4	3	9	5	4	6	4	4	6	3	67
	交　　通	2	1	1			1		2	1		1	1	10
	一般負傷				1					1		1		3
	そ　の　他			2	1	2	2	1		2	1	1	1	13
	小計	12	10	7	5	11	8	5	8	8	5	9	5	93
南　分　署	急　　病	4	1	2			4	3		2	4	2	6	28
	交　　通	1	2	3	2	2	3	2	1	2		3	1	22
	一般負傷	2							1					3
	そ　の　他			2	1	2			1			1	1	8
	小計	7	3	7	3	4	7	5	3	4	4	6	8	61
北　分　署	急　　病	3	8	9	4	2	5	4	6	10	6	9	7	73
	交　　通	2		1	2	2	6	1			4	3	1	22
	一般負傷		1	1			1	1		1	1	1	3	10
	そ　の　他	2	2	2		1			1			2	1	11
	小計	7	11	13	6	5	12	6	7	11	11	15	12	116
犬上分署	急　　病	3		2		1	2	2	1		3	4	5	23
	交　　通		1		1		2	2	1			2	4	13
	一般負傷			3				1	2			2		8
	そ　の　他		2		2		1	2		2	1	1		11
	小計	3	3	5	3	1	5	7	4	2	4	9	9	55
合計	急　　病	20	18	17	7	12	16	13	13	16	17	21	21	191
	交　　通	5	4	5	5	4	12	5	4	3	4	9	7	67
	一般負傷	2	1	4	1		1	2	3	2	1	4	3	24
	そ　の　他	2	4	6	4	5	3	3	2	4	2	5	3	43
	合計	29	27	32	17	21	32	23	22	25	24	39	34	325

※　その他項目の件数については、自損・労災・運動競技等を含む。

出場基準：（彦根市消防本部PA連携出場活動要綱　第2条）

⑴　現有する救急隊がすべて出場中であり、いずれの救急隊も直ちに別の救急事象に出場できない場合（通報内容から判断して、救急隊の到着前に消防隊による応急処置が必要と推測される場合に限る。）

⑵　傷病者が心肺停止状態（疑い含む。）にあり、救急隊の活動支援が必要と認められる場合

⑶　名神高速道路（多賀ＳＡを除く。）および幹線道路等における救急事故で傷病者または救急隊の安全管理を強化する必要が認められる場合

⑷　救急事故が狭隘または高層階等で発生し、もしくは、出場場所が施錠等の状態にあり救急隊のみでは傷病者の搬送搬出が困難となることが認められる場合

⑸　ドクターヘリ要請に伴い、ランデブーポイントの安全管理（ランデブーポイントからの医師搬送を含む。）が必要と認められる場合

⑹　その他、事故の状況からＰＡ連携が必要と認められる場合

分類	支援理由	件数
⑴	救急隊全隊出場中	3
⑵	心肺停止（疑いを含む。）	70
⑶	安全管理強化	69
⑷	搬送搬出困難	112
⑸	ドクターヘリ支援	21
⑹	事故の状況からＰＡ連携必要と判断	50
合計		325

※　分類⑴～⑹が複合することがあるが、要因の大なると思われる方を計上している。

(12)　応急手当講習実施状況（応急手当普及員が実施した普及講習を含む。）

区分／受講者別	救命講習		救急講習		合計	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
自　治　会	7	1	833	30	840	31
事　業　所	353	21	495	30	848	51
学　校　等	384	31	1,017	44	1,401	75
そ　の　他	67	14	216	12	283	26
合計	811	67	2,561	116	3,372	183

(13)　救命講習実施状況（応急手当普及員が実施した普及講習を含む。）

区分／受講者別	普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		合計	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
自　治　会	7	1							7	1
事　業　所	291	17	18	1	44	3			353	21
学　校　等	142	6	208	21	34	4			384	31
そ　の　他	46	9			20	4	1	1	67	14
合計	486	33	226	22	98	11	1	1	811	67

(14)　応急手当の養成講習実施状況

区分／受講者別	応急手当普及員養成講習Ⅰ．Ⅱ		応急手当普及員再講習		応急手当指導員養成講習Ⅰ．Ⅱ．Ⅲ		応急手当指導員再養成講習		合計	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
自　治　会										
事　業　所							1	1	1	1
学　校　等	21	1	27	2					48	3
そ　の　他	7	2	33	2	2	2			42	6
合計	28	3	60	4	2	2	1	1	91	10

２２　救助業務

火災を始め交通事故、水難事故等による人命の救助は、消防の最も重要な任務です。建築物の高層化、都市機能の複雑化に伴い、人命救助を必要とする災害も多様化の傾向にあり、これらの災害に対処するためには、救助体制および資機材の整備に加え、専門的な知識と技術が要求されます。

昭和６１年には、救助体制に係る消防３法令の整備がなされ、救助隊の編成、装備および配置等の基準が示されることにより、全国的にその強化が図られたことを受け、本市においても、救助工作車、救助資機材の整備促進に努め、昭和６２年１１月１日、本署に特別救助隊を、犬上分署に救助隊を配置し、現在本署にはバスキャブ型の救助工作車Ⅱ型を、犬上分署には積載車を配備し、複雑多様化する救助事案に対応しています。

また、近年の登山ブームにおける山岳事故に対応するため、山岳救助資機材を重点配備するとともに、突発的な集中豪雨に対する流水救助等の体制整備や、水難事故への迅速な救助活動、潜水活動に対応する水難救助体制を整備するなど、安全かつ効果的で迅速な救助活動の実施に努めています。

(1)　地域別救助活動状況

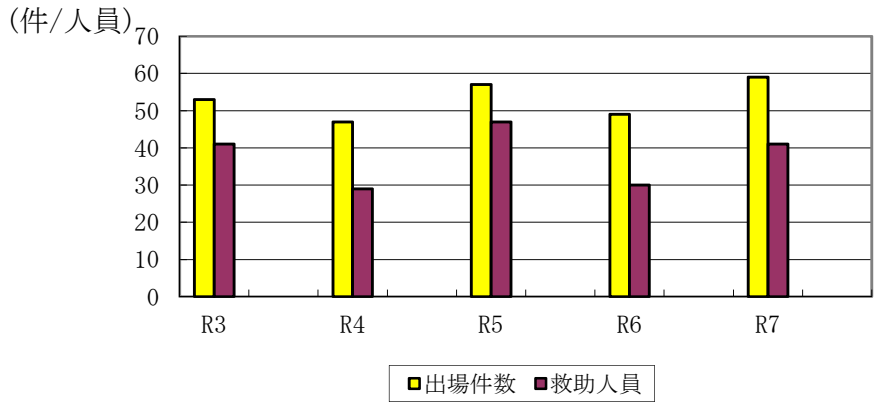
地域別	種別／区分	合計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他
彦根市	出場件数	41	5		19	5			2			10
	活動件数	25	5		10	1			2			7
	救助人員	21	3		10	1			2			5
豊郷町	出場件数	1			1							
	活動件数											
	救助人員											
甲良町	出場件数	4	1		2							1
	活動件数	3	1		1							1
	救助人員	3	1		1							1
多賀町	出場件数	13			3							10
	活動件数	13			3							10
	救助人員	17			3							14
名神	出場件数											
	活動件数											
	救助人員											
管外	出場件数											
	活動件数											
	救助人員											
合計	出場件数	59	6		25	5			2			21
	活動件数	41	6		14	1			2			18
	救助人員	41	4		14	1			2			20

(2)　月別救助出場状況

地域別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
彦　根　市	41	1	5		1	2	6	4	5	1	5	6	5
豊　郷　町	1												1
甲　良　町	4		1				1				1		1
多　賀　町	13	1		2		1			1	2	1	5	
名　　神													
管　　外													
合計	59	2	6	2	1	3	7	4	6	3	7	11	7

(3)　過去5年間の救助活動状況の推移

区分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
出　場　件　数	53	47	57	49	59
救　助　人　員	41	29	47	30	41



２３　指令業務

通信指令業務は、火災や救急などの 119 番通報時、必要な情報を的確に聞き取り、災害発生現場の特定とその状況を把握し、消防隊等への出場指令、出場部隊との無線交信による災害状況の把握、防御活動上必要な情報伝達および災害関係機関との連絡等、消防通信全般を総括しています。

高機能消防指令システムについて

社会環境の急激な変化に伴い、複雑化する災害に迅速かつ的確に対処するため、平成 28 年度に更新整備した高機能消防指令システムにより、火災や救急などの通報時にコンピュータを駆使し災害に応じた消防車や救急車を瞬時に編成するとともに、各種災害の覚知から活動終了まで、効率的な部隊運用を行っています。

また、平成 29 年度に聴覚・言語障害者からの通報対応としてＮＥＴ119 を導入し、令和 2 年度からは外国語の通報対応として多言語通訳サービスの利用を開始しています。

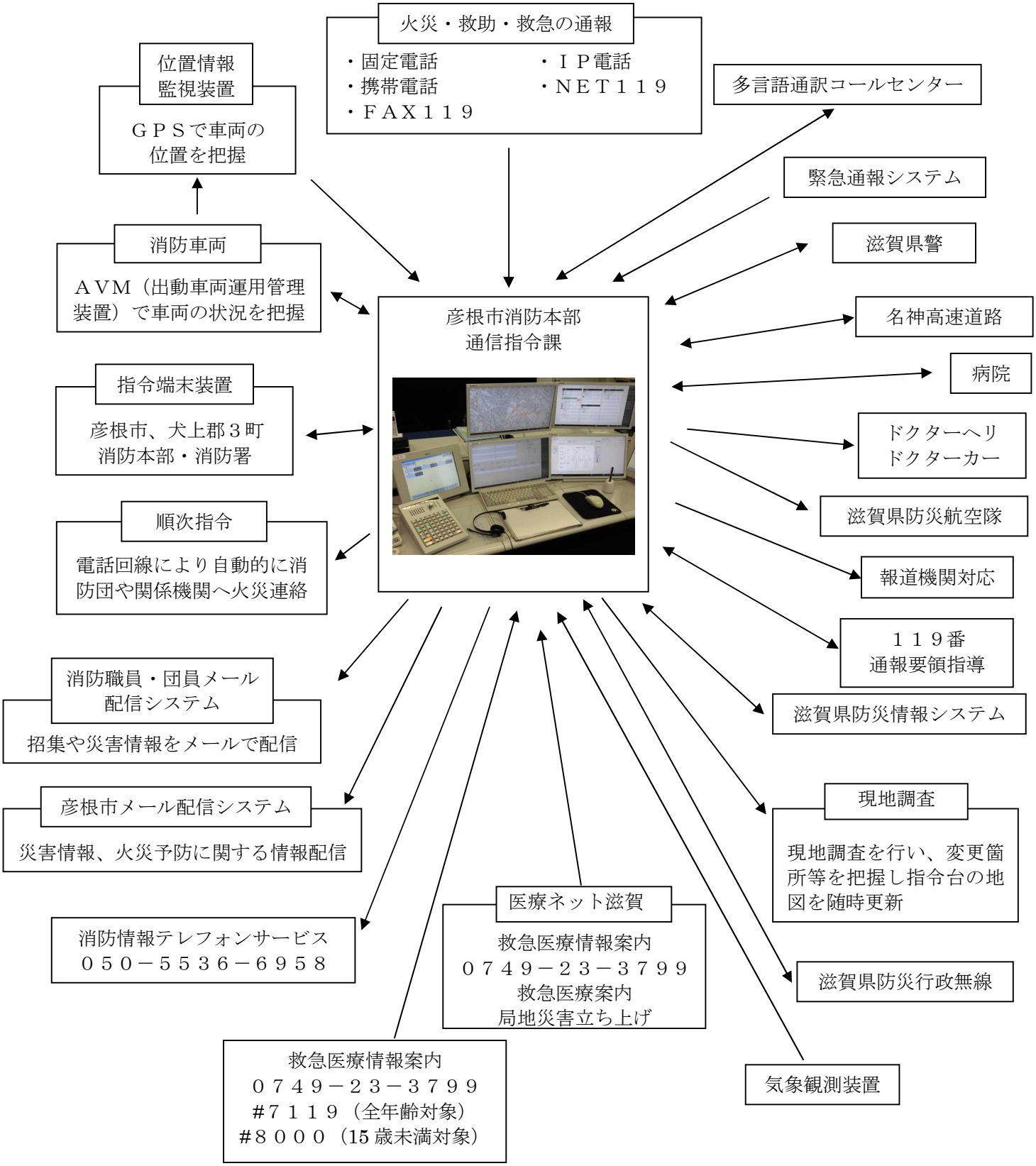
消防情報サービスについて

火災等の災害が発生した場合、総合情報配信システムでのメール配信および消防情報テレフォンサービス(050-5536-6958)により、市民からの問い合わせに対し発生場所などの情報を提供するほか、平常時には防火・防災に関する広報や消防行事の案内などを行っています。

救急医療情報案内について

滋賀県救急医療情報システムにより、県内各医療機関の診療情報を市民へ提供しています。

(1)　消防通信系統図


火災・救助・救急の通報
・固定電話
・携帯電話
・ＦＡＸ１１９
・ＩＰ電話
・ＮＥＴ１１９
位置情報監視装置
ＧＰＳで車両の位置を把握
消防車両
ＡＶＭ（出動車両運用管理装置）で車両の状況を把握
指令端末装置
彦根市、犬上郡３町消防本部・消防署
順次指令
電話回線により自動的に消防団や関係機関へ火災連絡
彦根市消防本部
通信指令課
多言語通訳コールセンター
緊急通報システム
滋賀県警
名神高速道路
病院
ドクターヘリ
ドクターカー
滋賀県防災航空隊
報道機関対応
１１９番
通報要領指導
滋賀県防災情報システム
現地調査
現地調査を行い、変更箇所等を把握し指令台の地図を随時更新
滋賀県防災行政無線
気象観測装置
消防職員・団員メール配信システム
招集や災害情報をメールで配信
彦根市メール配信システム
災害情報、火災予防に関する情報配信
消防情報テレフォンサービス
０５０－５５３６－６９５８
医療ネット滋賀
救急医療情報案内
０７４９－２３－３７９９
救急医療案内
局地災害立ち上げ
救急医療情報案内
０７４９－２３－３７９９
#７１１９（全年齢対象）
#８０００（15 歳未満対象）

(2)　119番専用回線による通報状況

種別＼月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
火災	6	13	5	1	3	42	11	7	1	11	4	10	114
救急	610	494	506	487	447	508	520	559	512	483	494	566	6,186
救助		4	1		1	6		4	1	3	2	1	23
警戒	11	9	4	5	4	13	5	11	7	9	9	6	93
調査		1	1	2			1	3	3		1	1	13
訓練	32	23	40	34	45	50	43	20	45	80	86	38	536
医療案内	42	29	24	21	34	17	31	28	28	24	26	19	323
いたずら		2	1		1	1							5
間違い	41	43	56	49	71	64	42	56	38	46	49	37	592
その他	78	86	118	90	71	72	115	94	104	135	56	88	1,107
合計	820	704	756	689	677	773	768	782	739	791	727	766	8,992

(3)　災害通報等受信状況

覚知種別＼災害等種別		火災	救急	救助	警戒	調査	訓練	医療案内	いたずら	間違い	その他	合計
119番専用回線	固定電話	8	705	2	14	2	156	23	2	53	463	1,428
	IP電話	19	1,466	1	3		242	42		46	86	1,905
	携帯電話	87	4,014	20	76	11	138	258	3	493	557	5,657
	NET119		1								1	2
	FAX119											
	多賀町有線											
小計		114	6,186	23	93	13	536	323	5	592	1,107	8,992
加入電話		9	349	20	43	11						432
駆け付け			11		2							13
指令回線			1									1
消防無線			2									2
専用回線（名神・病院）			4									4
その他												
合計		123	6,553	43	138	24	536	323	5	592	1,107	9,444

(4)　多言語通訳コールセンター利用状況

種別＼月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
119対応時											1	1	2
災害現場											1		1
その他	2												2
合計	2										2	1	5

(5)　口頭指導実施状況

月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
気道確保													
人工呼吸													
胸骨圧迫	20	10	9	2	14	7	13	9	11	7	9	14	125
止血	2	2	3	1	1					1			10
固定													
体位	4	2	2					1	2	2	1	1	15
心肺蘇生法													
ＡＥＤ（除細動）	1	2					1					1	5
気道異物除去									1			2	3
熱傷手当													
指趾切断手当													
その他	6	3	2						1		4		16
合計	33	19	16	3	15	7	14	10	15	10	14	18	174

(6)　ドクターヘリ要請状況

月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
京滋	4	2	4	1	5	5		1	2	3		1	28
大阪								1					1
合計	4	2	4	1	5	5		2	2	3		1	29

(7)　ドクターカー要請状況

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数					1	1		1			2	1	6

(8)　防災航空隊要請状況

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数			1		1			1	2	1	1		7

(9)　現地調査状況

月別 種別（単位）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
一般住宅（軒）			13										13
道路地図（箇所）													
その他（件）													
合計			13										13

(10)　救急医療情報案内利用状況

種別＼月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
内科	21	13	5	5	14	7	17	22	14	5	5	6	134
神経内科													
呼吸器科										1			1
消化器科		1	1	1	2		2		1	1			9
循環器科	1									1			2
小児科	11	3	4	1	3	2	5	1	4	3	9	5	51
外科	7	11	2	4	16	3	8	4	2	7	3	3	70
整形外科	3	7	7	4	6	2	3	9	6	3	9	6	65
脳神経外科	1	3	2	5	4	1		2	1		1	1	21
心臓血管外科													
皮膚科	1	2			2		3	3			1	1	13
泌尿器科	2						1		1				4
産婦人科			1				1	2				1	5
眼科	3	1	4	3	1		5	2	7	2	2	2	32
耳鼻科	1	1			6			3			3		14
歯科	2	2	2	1	3	4	1	3	1	1	2	3	25
その他	1		1		2				2	1	1	1	9
合計	54	44	29	24	59	19	46	51	39	25	36	29	455

(11)　＃7119からの転送件数

種別(単位)＼月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
転送件数（回）													

(12)　電話広報実施状況

種別（単位）＼月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
火災出場広報（回）	6	5	4	1	4	6	5	2	3	2	4	3	45
救助出場広報（回）	2	5	1	1	4	4	2	5	4	7	10	6	51
時節広報（日）	21			11		7		14			15		68
一般広報（日）	31	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	365
合計	60	38	36	43	39	47	38	52	37	40	59	40	529

(13)　彦根市総合情報配信システム配信状況（市民メール）

種別＼月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
火災発生広報	6	5	5	1	4	3	5	2	3	2	4	3	43
火災鎮火広報	6	5	5	1	4	3	5	2	3	2	4	3	43
火災気象通報			1	3	4								8
火災警報発令													
その他							1						1
合計	12	10	11	5	12	6	11	4	6	4	8	6	95

(14)　月別気象情報

（標高96m）

	平均風速	最多風向	最大瞬間風速	最大瞬間風向	月平均気温	月最高気温	月最低気温	月平均相対湿度	月最高相対湿度	月最低相対湿度	実効湿度	現地気圧	海面気圧	10分最大雨量	時間最大雨量	月最大雨量	月積算雨量
月	m/s		m/s		℃	℃	℃	%	%	%	%	hPa	hPa	mm	mm	mm	mm
1月	2.2	北西	14.9	北西	4.5	12.2	-2.6	65.8	94.9	26.3	65.8	1008.0	1020.0	1.5	3.5	16.5	40.5
2月	2.3	北西	21.2	西北西	3.0	11.7	-3.1	70.6	94.9	23.8	69.9	1006.9	1018.8	1.5	4.0	22.5	108.0
3月	2.3	北西	16.4	北北西	8.7	24.1	0.2	65.1	95.8	23.0	66.0	1005.7	1017.4	3.0	5.5	15.5	62.5
4月	2.2	北西	17.7	東南東	13.9	27.8	3.0	62.5	95.8	15.8	62.5	1001.6	1013.1	1.5	4.5	19.5	53.5
5月	2.1	北西	16.3	東南東	18.5	30.6	8.2	67.0	96.1	14.1	65.5	1001.3	1012.5	5.5	10.5	35.5	156.5
6月	1.4	北西	19.7	南東	24.0	36.7	13.3	70.3	96.6	29.9	70.5	999.0	1010.0	10.0	24.0	77.0	245.5
7月	1.9	北西	16.8	東南東	30.3	38.7	24.2	62.0	95.8	30.0	62.5	998.9	1009.6	5.5	24.0	43.0	57.0
8月	1.7	北西	14.0	南南東	29.9	37.8	23.6	66.6	95.8	33.0	65.9	999.5	1010.3	9.0	17.5	44.5	114.0
9月	1.7	北西	14.8	北北西	27.1	37.6	17.7	66.8	95.0	27.7	66.1	1002.6	1013.5	11.5	17.0	27.0	73.5
10月	1.8	北西	14.4	西北西	19.5	29.3	6.5	71.8	96.1	24.9	71.4	1007.3	1018.6	6.5	15.5	35.0	155.0
11月	1.9	北西	16.6	北西	11.8	20.5	2.2	69.2	95.2	20.2	69.0	1008.4	1020.0	2.0	3.5	12.0	21.0
12月	2.2	北西	18.7	西北西	7.4	17.3	-0.3	72.3	96.1	34.4	72.0	1008.6	1020.4	2.5	4.5	26.0	77.0

平均	2.0	北西			16.6			67.5			67.3	1004.0	1015.3				
最高	11.0	西北西	21.2	西北西		38.7			96.6		80.4	1020.2	1032.2	11.5	24.0	77	245.5
起時	2月7日 20時25分		2月13日 7時14分			7月30日 16時11分			6月10日 23時25分		10月5日	3月10日 9時11分	3月10日 9時09分	9月21日 1時16分	6月26日 10時49分	6月10日	6月
最低							-3.1			14.1	53.1	983.7	994.3				
起時							2月8日 9時14分			5月5日 15時26分	5月5日	7月14日 17時27分	7月14日 17時27分				

Hikone Castle Town

彦根城を世界遺産に

編集・発行

彦根市消防本部　消防総務課

〒５２２－００５４

滋賀県彦根市西今町４１５番地

ＴＥＬ　０７４９-２２-０３１４

ＦＡＸ　０７４９-２２-９４２７

Email　hikonefd@ma.city.hikone.shiga.jp

ＵＲＬ　https://www.city.hikone.lg.jp/index.html